

# 景気動向調査結果

(平成30年7月分)

長野県産業労働部

この調査は、県内企業 700 社（製造業 300 社（うち面接 65 社）、非製造業 400 社（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業））を対象に、平成 30 年 7 月末の状況（前年同期、3 か月前と比較した状況、3 か月後の状況予想）について、平成 30 年 8 月に面接又は書面により行ったものです。

なお、平成 23 年度の調査から、従来の「製造業」に、「非製造業」（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業）も加えて実施しています。

また、平成 26 年度の調査から、非製造業の調査対象企業数を従来の 600 社から 400 社に変更し、平成 29 年度の調査から、小売業と卸売業、飲食業と宿泊業を分けて結果を発表しています。

回答企業数は、443 社（製造業 241 社（うち面接 63 社）、非製造業 202 社）で、回答率は 63.3 パーセントでした。

※調査結果の概要は、インターネットで御覧になれます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/sansei/sangyo/shokogyo/toukei/kekka/index.html>

お問い合わせ先：製造業について

長野県産業労働部産業政策課（TEL 026-232-0111 内線 2919）

非製造業について

長野県産業労働部産業立地・経営支援課（TEL 026-232-0111 内線 2959）

# 平成30年7月の景気動向

## 1 総論

長野県経済は、緩やかに回復しています。

製造業の業況は、設備投資や海外需要にけん引され、電機・電子、一般機械を中心に受注、生産が堅調に推移していることから、6期連続のプラス水準となりました。

非製造業の業況は、飲食業などでは悪化したものの、建設業、小売業、宿泊業が改善したため、全体では2期ぶりに改善となりました。

## 2 製造業

### (1) 業界の業況

前年同期（29年7月）と比較したD I（業況が「好転」とする企業の割合から「悪化」とする企業の割合を引いた差）は13.2となり、前回調査時（30年4月）の22.3より9.1ポイント悪化したものの、6期連続のプラス水準となりました。

3か月前（30年4月）と比較したD Iは1.7となり、前回調査時の5.5より3.8ポイント悪化したものの、6期連続のプラス水準となりました。

また、3か月後（30年10月）の予想では、D Iは△3.7となり、7期ぶりにマイナス水準となりました。

### 〔主な業種の動き〕

ア 電機・電子では、パソコン関連が低調に推移しているものの、プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。半導体関連、抵抗器・コンデンサ、モーター等は、産業用途や自動車関連向けを中心に受注、生産が堅調に推移しています。

イ 一般機械では、工作機械は、自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しています。建設機械は、国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは北米や欧州向けで、受注、生産が順調に推移しています。

ウ 精密では、時計は国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。レンズは、自動車関連向けで堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。計器は、圧力計は自動車向けや産業機械向けで受注、生産が回復しているほか、LPガスマーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。

エ 自動車部品では、国内向けは受注、生産の一部で持ち直しているほか、海外向けは北米などで受注、生産が堅調に推移しています。

オ 食料品では、味そは季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が減少しています。酒類は、清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。飲料は季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。

## (2)受注引合

前年同期比では、「増加」とする企業が38.8%と前回(41.7%)より減少し、「減少」とする企業が21.7%と前回(21.3%)よりやや増加した結果、D Iは前回(20.4)より悪化し、17.1となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が18.4%と前回(27.6%)より減少し、「減少」とする企業が16.3%と前回(14.6%)より増加した結果、D Iは前回(13.0)より悪化し、2.1となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が17.2%、「減少」とする企業が19.3%となった結果、D Iは $\Delta 2.1$ となりました。

## (3)生産量

前年同期比では、「増加」とする企業が42.3%と前回(41.8%)よりやや増加し、「減少」とする企業が24.3%と前回(18.4%)より増加した結果、D Iは前回(23.4)より悪化し、18.0となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が22.7%と前回(29.5%)より減少し、「減少」とする企業が20.2%と前回(13.5%)より増加した結果、D Iは前回(16.0)より悪化し、2.5となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が19.2%、「減少」とする企業が17.6%となった結果、D Iは1.6となりました。

## (4)製品販売価格

前年同期比では、「高い」とする企業が12.4%と前回(13.3%)よりやや減少し、「安い」とする企業が13.3%と前回(15.8%)より減少した結果、D Iは前回( $\Delta 2.5$ )より改善し、 $\Delta 0.9$ となりました。

3か月前との比較では、「高い」とする企業が5.8%と前回(5.9%)とほぼ同じとなり、「安い」とする企業が5.8%と前回(8.8%)より減少した結果、D Iは前回( $\Delta 2.9$ )より改善し、0.0となりました。

3か月後の予想については、「高い」とする企業が2.5%、「安い」とする企業が8.8%となった結果、D Iは $\Delta 6.3$ となりました。

## (5)資金繰り

前年同期比では、「らく」とする企業が12.6%と前回(15.5%)より減少し、「苦しい」とする企業が9.1%と前回(10.8%)より減少した結果、D Iは前回(4.7)より悪化し、3.5となりました。

3か月前との比較では、「らく」とする企業が9.1%と前回(10.4%)より減少し、「苦しい」とする企業が9.6%と前回(8.2%)より増加した結果、D Iは前回(2.2)より悪化し、 $\Delta 0.5$ となりました。

3か月後の予想については、「らく」とする企業が6.5%、「苦しい」とする企業が10.9%となった結果、D Iは $\Delta 4.4$ となりました。

## (6)収益率

前年同期比では、「上昇」とする企業が23.5%と前回(25.0%)より減少し、「低下」とする企業が29.4%と前回(26.7%)より増加した結果、D Iは前回( $\Delta 1.7$ )より悪化し、 $\Delta 5.9$ となりました。

3か月前との比較では、「上昇」とする企業が11.4%と前回(15.5%)より減少し、「低下」とする企業が20.7%と前回(16.7%)より増加した結果、D Iは前回( $\Delta 1.2$ )より悪化し、 $\Delta 9.3$ となりました。

3か月後の予想については、「上昇」とする企業が7.6%、「低下」とする企業が20.7%となった結果、D Iは $\Delta 13.1$ となりました。

## (7) 製造業の業種別動向

### 電機・電子

- (コンピュータ・情報機器) パソコン関連は低調に推移しています。  
プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。
- (半導体関連) 自動車関連向けは、海外需要にけん引され、順調に推移しています。また、デジタル家電向けで、受注、生産に持ち直しがみられるほか、産業用途で受注、生産が回復しています。
- (プリント基板) スマートフォン向けや自動車関連向けなどで、受注、生産が順調に推移しています。
- (抵抗器・コンデンサ等) 産業用途や自動車関連向けで、受注、生産が回復しています。家電向けは、猛暑の影響によりエアコンの需要が増加し、受注、生産が堅調に推移しています。
- (モーター等) 家電向けで、猛暑の影響によりエアコンの需要が増加し、受注、生産が堅調に推移しているほか、産業用途や自動車関連向けで、海外を中心とした需要の増加により、受注、生産が回復しています。
- (その他) カーナビゲーションは、海外需要にけん引され、受注、生産が堅調に推移しています。電源関連は、国内需要の減少により、低調に推移しています。

### 一般機械

- (工作機械) 自動車関連向けや半導体関連向けなどで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しています。
- (金 型) 自動車関連向けで、受注、生産に持ち直しがみられます。
- (建設機械) 国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは北米や欧州向けで受注、生産が順調に推移しています。
- (農業用機械等) 国内向けで季節的要因により、受注、生産が減少したものの、北米や欧州の海外向けで、受注、生産が持ち直しています。

精 密 (時 計)	腕時計は、国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。
(レ ン ズ)	自動車関連向けで受注、生産が堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。
(計 器)	圧力計は、自動車向けや産業機械向けで、受注、生産が回復しているほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。
自 動 車 部 品	国内向けは、受注、生産の一部が持ち直しているほか、海外向けは、北米などで受注、生産が堅調に推移しています。
食 料 品 (味 そ)	季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が減少しています。
(酒 類)	清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。
(飲 料)	季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が増加しています。
織 維 ・ 衣 服	ワイシャツは、季節的要因により受注、生産が減少しています。
紙 ・ パルプ	ダンボールは、季節的要因により農産物向けで受注、生産が増加しています。
印 刷	印刷・製本の需要の低迷により、引き続き低調に推移しています。
そ の 他	プラスチック成型部品は、スマートフォン向けで、受注、生産が底堅く推移しています。

## 3 非製造業

### 業界の業況

前年同期（29年7月）と比較したD Iは $\Delta 22.3$ となり、前回調査時（30年4月）の $\Delta 25.6$ から3.3ポイント改善しました。

3か月前（30年4月）と比較したD Iは $\Delta 4.1$ となり、前回調査時の $\Delta 8.1$ から4.0ポイント改善しました。

なお、3か月後（30年10月）の予想は、D Iが $\Delta 20.3$ となりました。

### 〔各業種の動き〕

#### ア 建設業

建設業では、受注件数の増加により売上高D Iが改善したほか、販売価格D I、収益率D I等も改善したことから、業況D Iは $\Delta 11.8$ と前回（ $\Delta 18.2$ ）より改善しました。

3か月後は、客数（受注件数）D Iの低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### イ 情報サービス業

情報サービス業では、客数D Iや収益率D Iの悪化に伴い、業況D Iは $\Delta 14.3$ と前回（0.0）より悪化し、6期ぶりにマイナス水準となりました。

3か月後は、売上高D I、客数（受注件数）D Iの低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### ウ 小売業

小売業では、猛暑による消費の押し上げなどにより、売上高D I、客数D Iが改善したことから、業況D Iは $\Delta 31.5$ と前回（ $\Delta 40.4$ ）より改善しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### エ 卸売業

卸売業では、製造業を中心とした設備投資需要の増加などにより、売上高D I、客数（取引先数）D I等が上昇したものの、収益率D Iの悪化から業況D Iは4.3とプラス水準ながら前回（10.0）より悪化しました。

3か月後は、売上高D I、客数（取引先数）D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### オ 飲食業

飲食業では、客数の減少や販売価格の低下などにより、売上高D I、客数D I等が悪化したことから、業況D Iは $\Delta 47.6$ と前回（ $\Delta 17.8$ ）より大幅に悪化しました。

3か月後は、売上高D I、客数D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### カ 宿泊業

宿泊業では、客数D Iが2期連続のプラス水準となったほか、売上高D Iが大幅に改善したことから、業況D Iは16.6と前回（ $\Delta 9.1$ ）より改善し、2年ぶりにプラス水準となりました。

3か月後は、業況D Iは改善が予想されます。

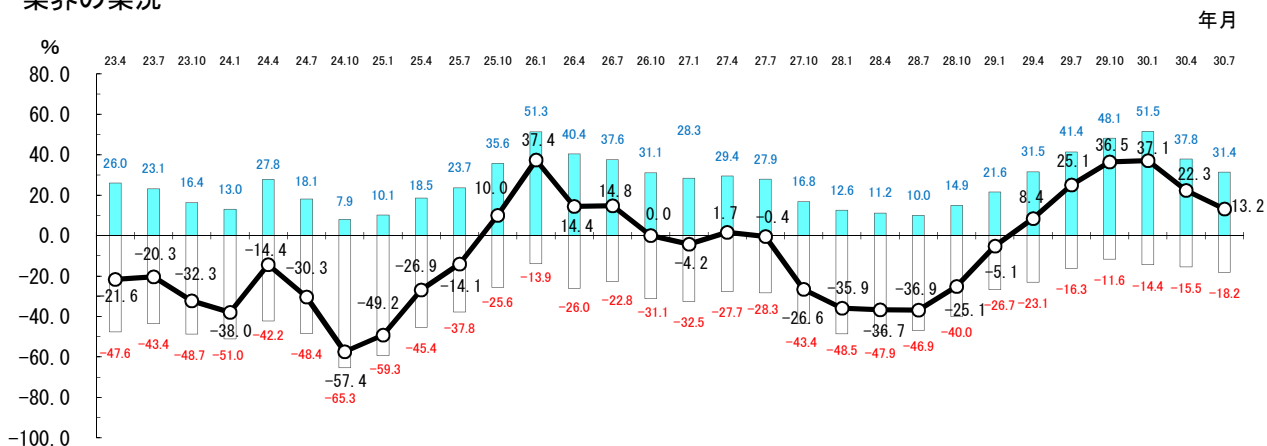
# 景気動向調査集計結果

(注)棒グラフのプラス側は好転（増加、上昇）の企業の割合、マイナス側は悪化（減少、低下）の企業の割合です。  
折れ線グラフ（D I）は好転（増加、上昇）の企業の割合から悪化（減少、低下）の企業の割合を引いた差です。

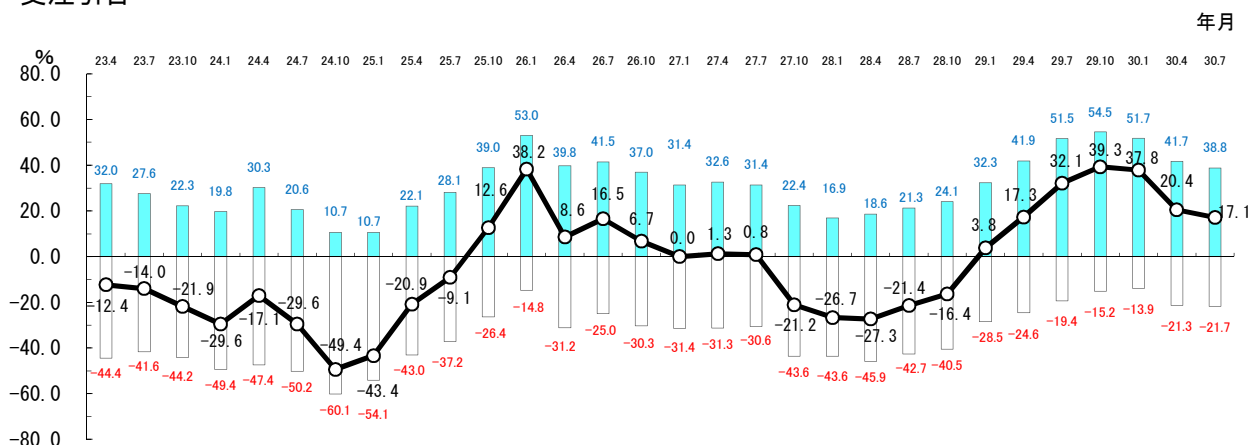
## 1 製造業

### (1) 前年同期に比べて

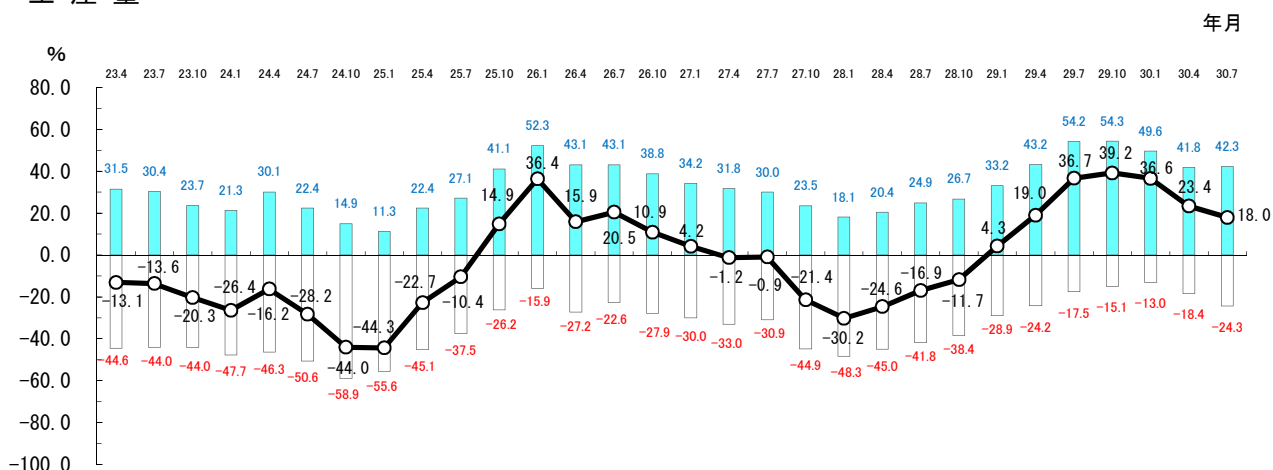
#### 業界の業況



#### 受注引合



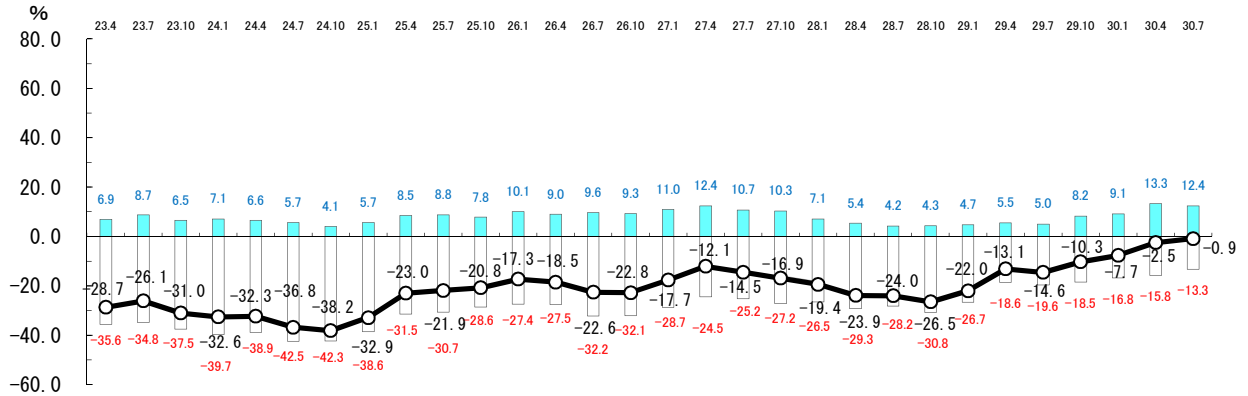
#### 生産量





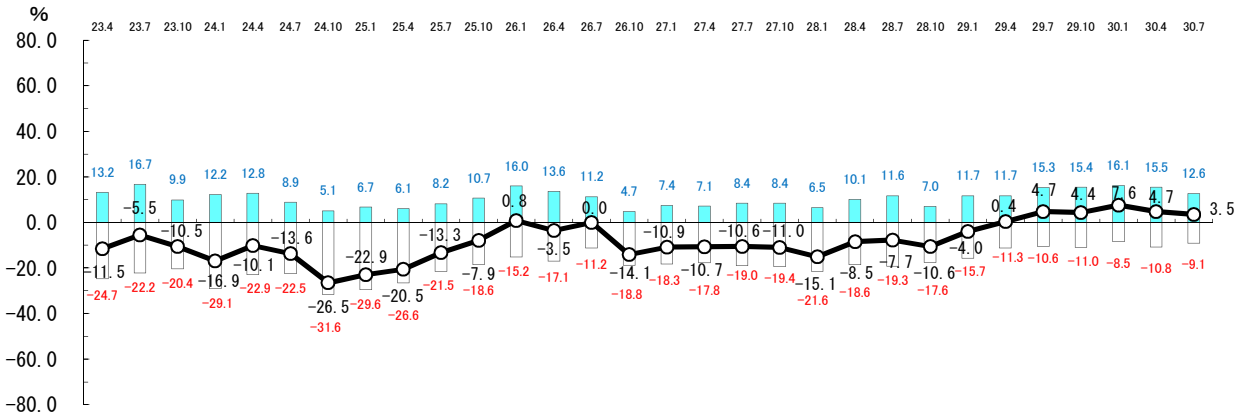
### 製品販売価格

年月



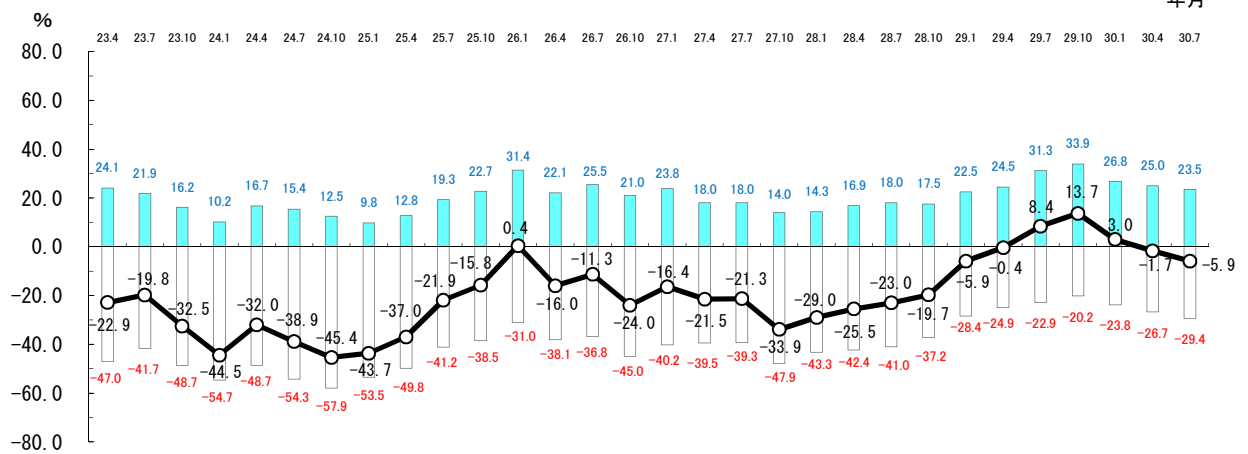
### 資金繰り

年月



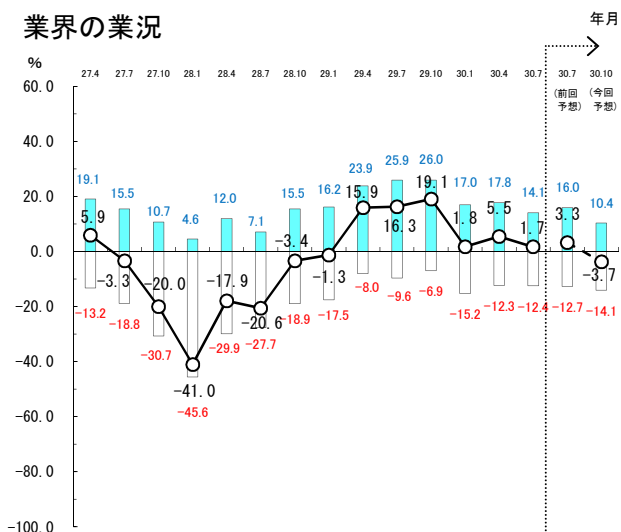
### 収益率

年月

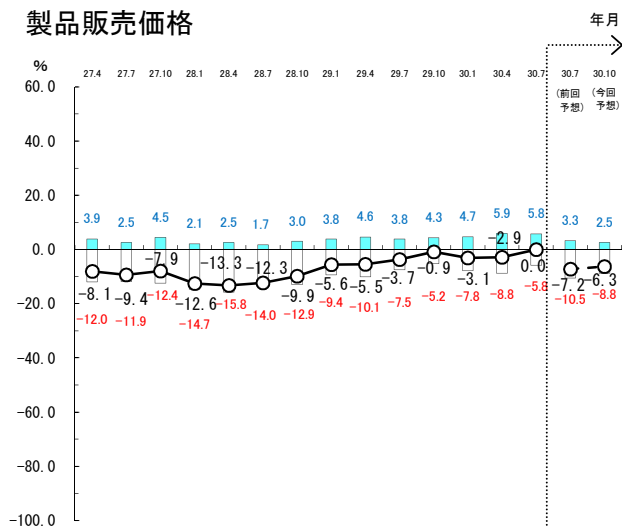


## (2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想

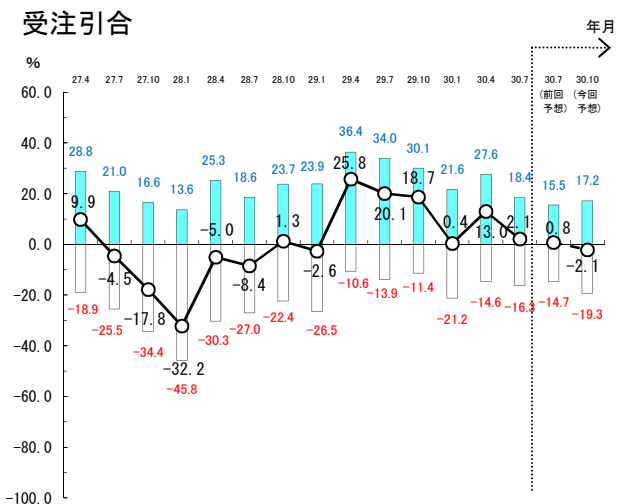
### 業界の業況



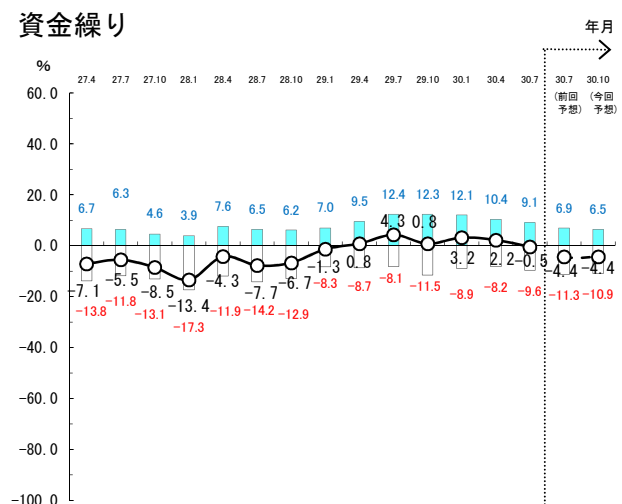
### 製品販売価格



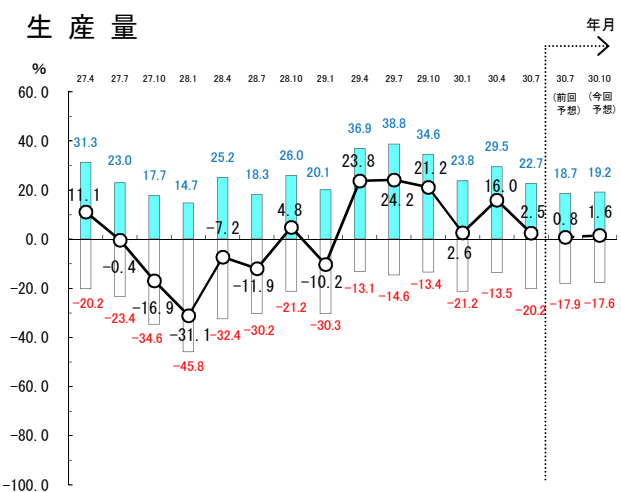
### 受注引合



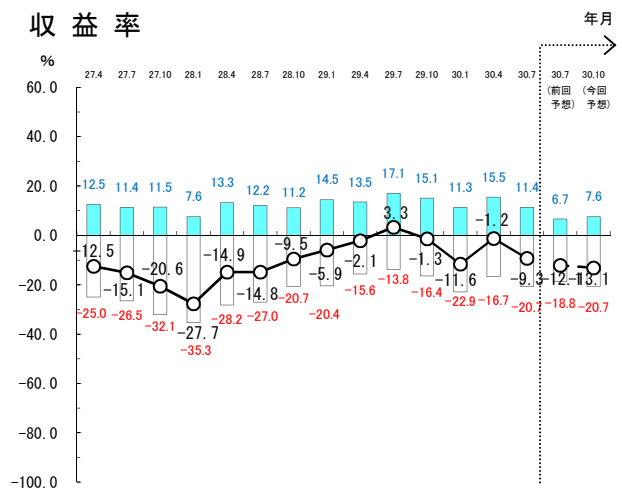
### 資金繰り



### 生産量



### 収益率

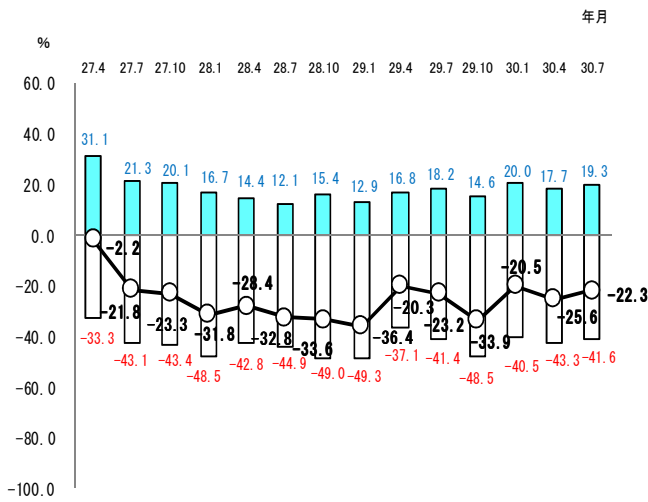


## 2 非製造業

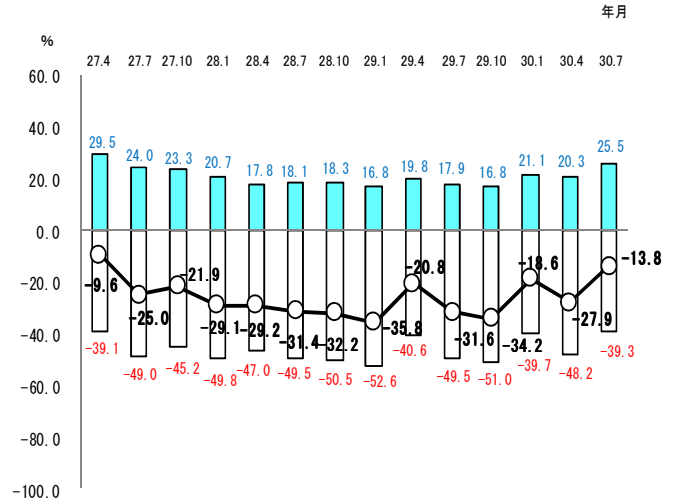
### (1) 前年同期に比べて

#### 非製造業全体

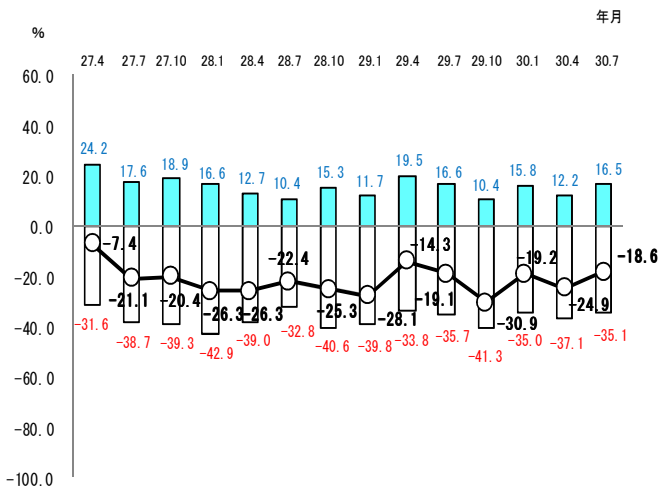
##### 業況



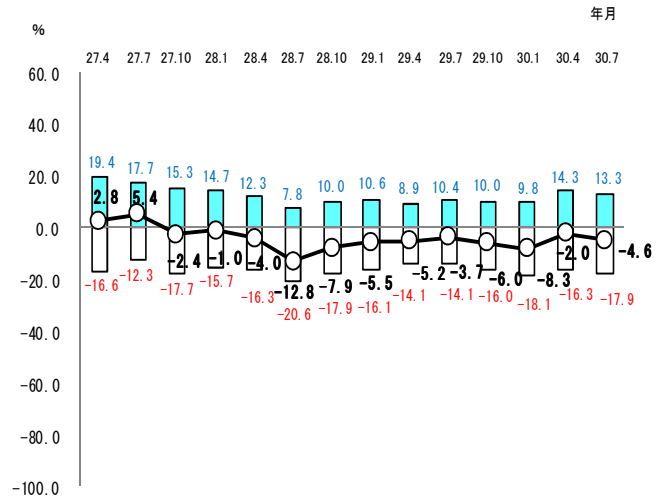
##### 売上高



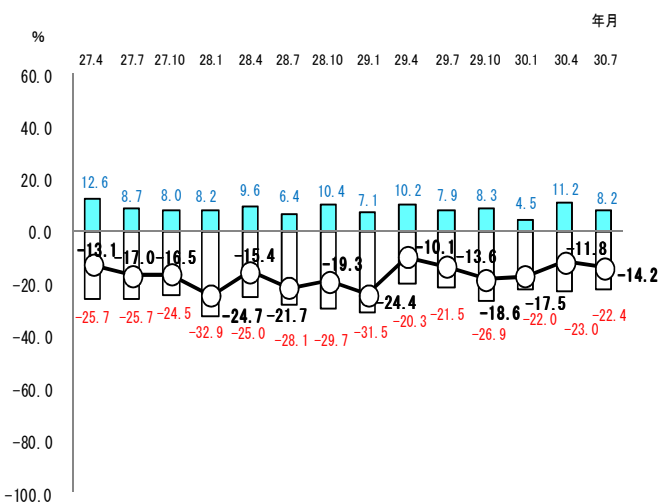
##### 客数 (受注件数・取引先数)



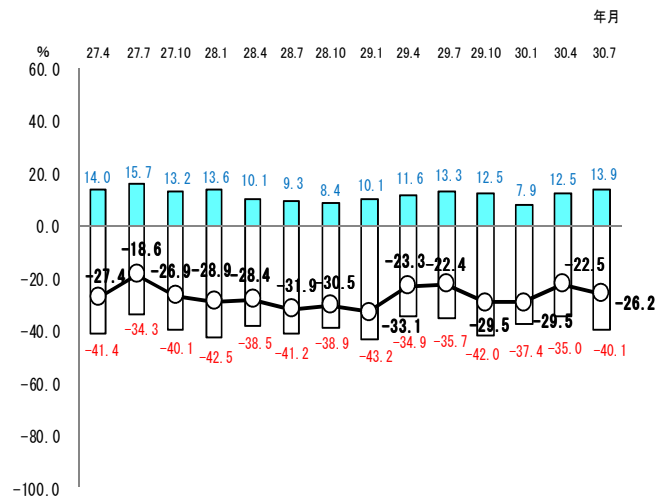
##### 販売価格



##### 資金繰り

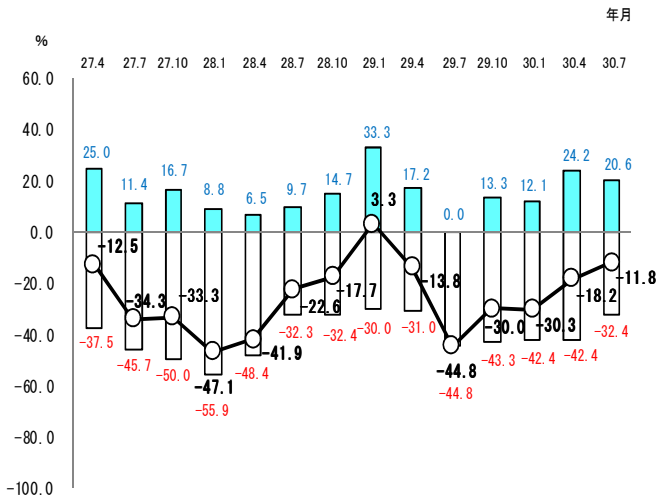


##### 収益率

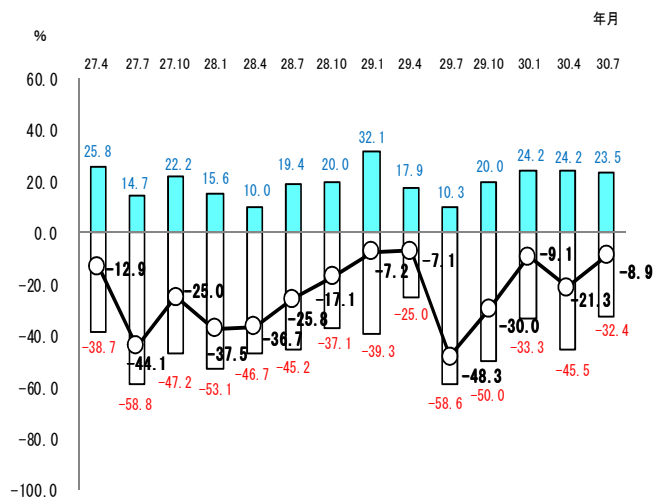


# ア 建設業

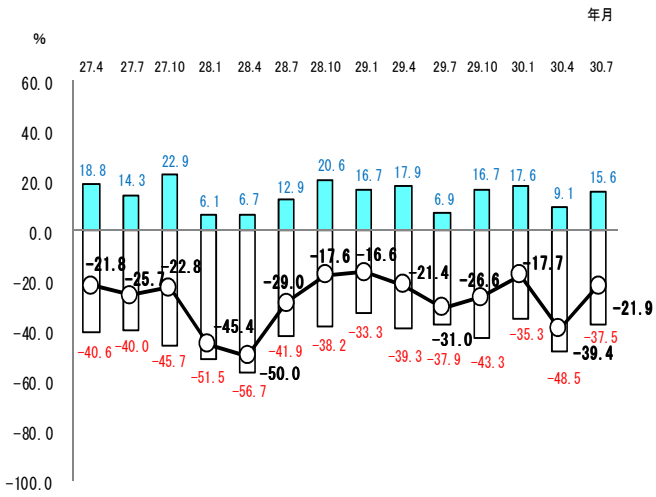
## 業況



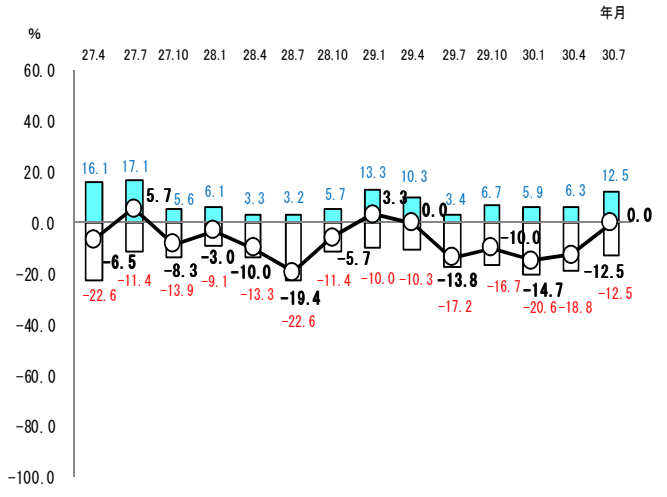
## 売上高



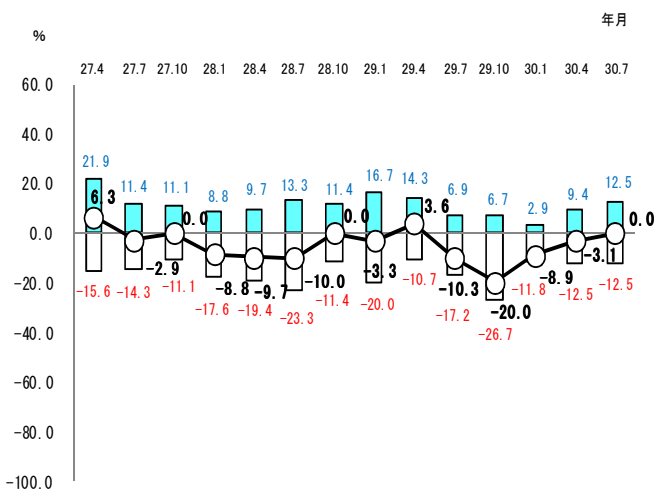
## 客数 (受注件数)



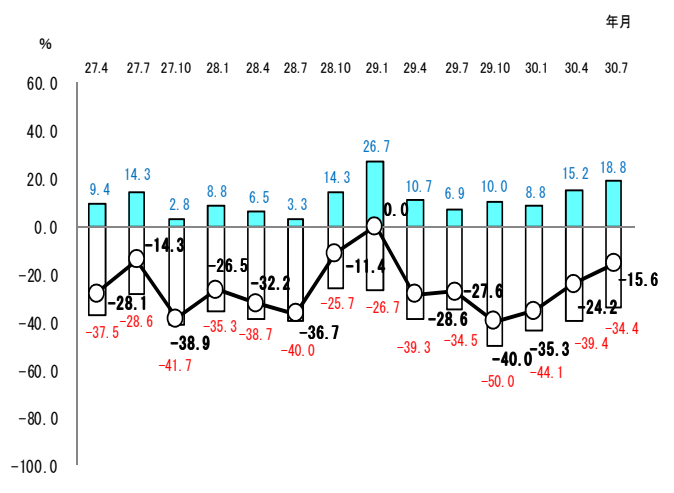
## 販売価格



## 資金繰り

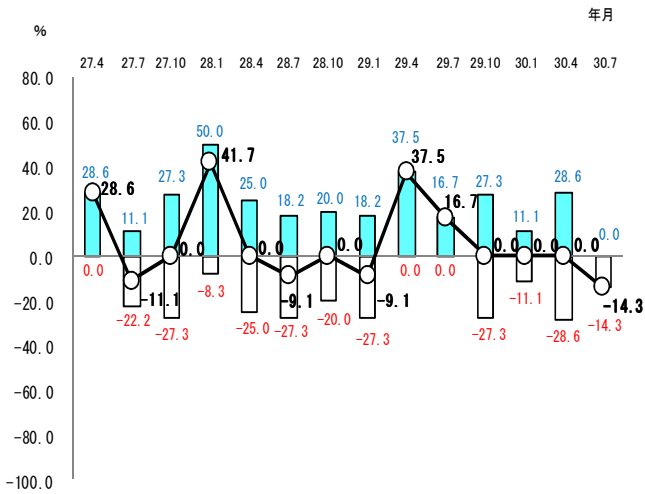


## 収益率

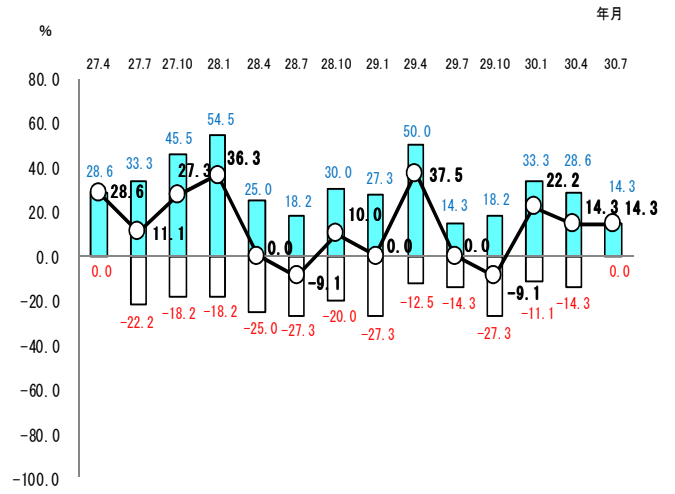


# イ 情報サービス業

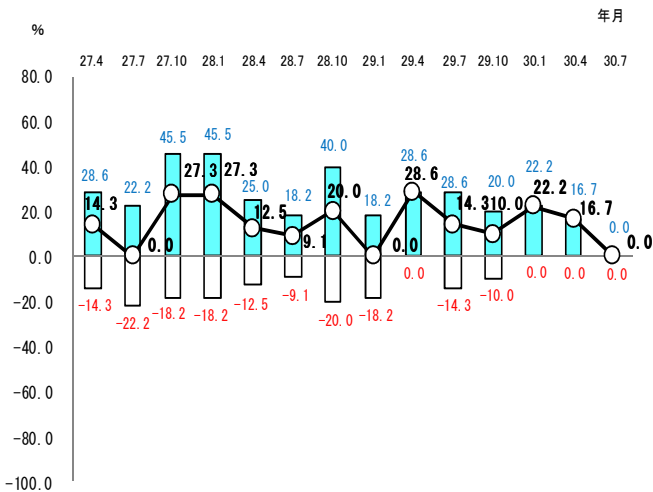
## 業況



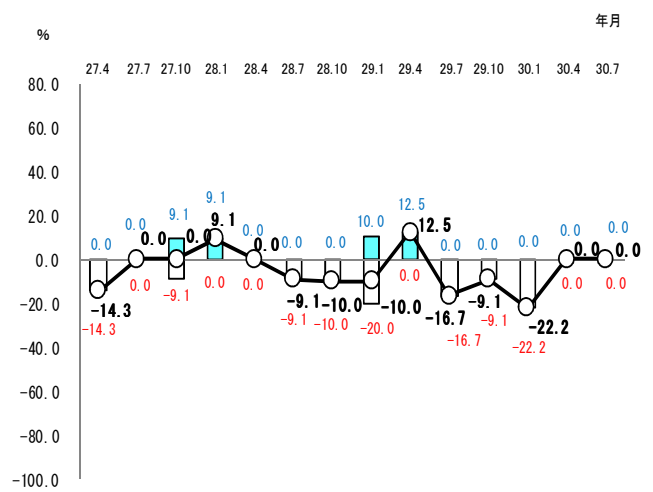
## 売上高



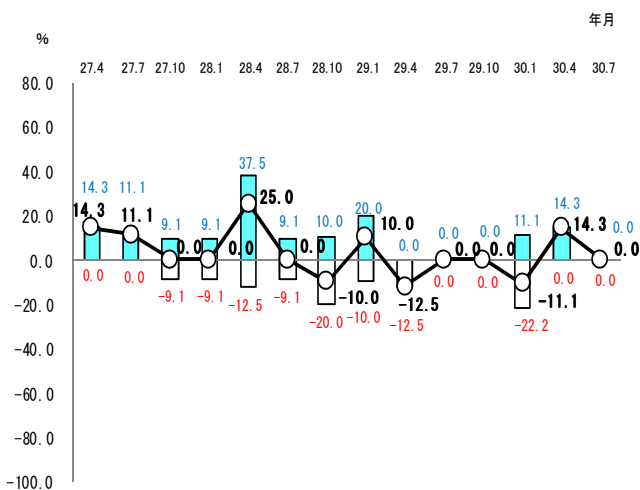
## 客数 (受注件数)



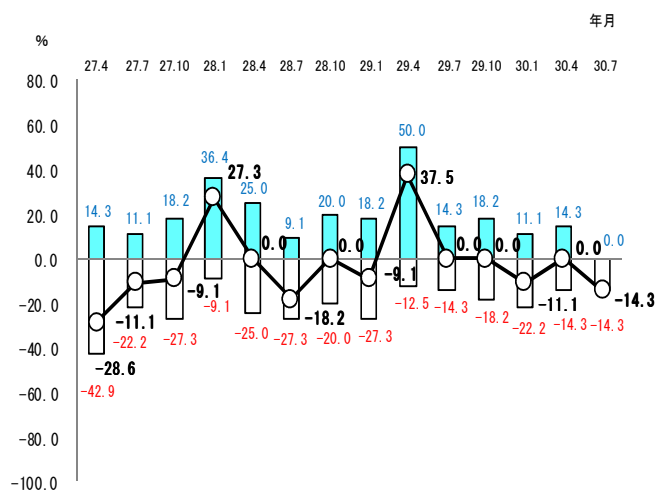
## 販売価格



## 資金繰り

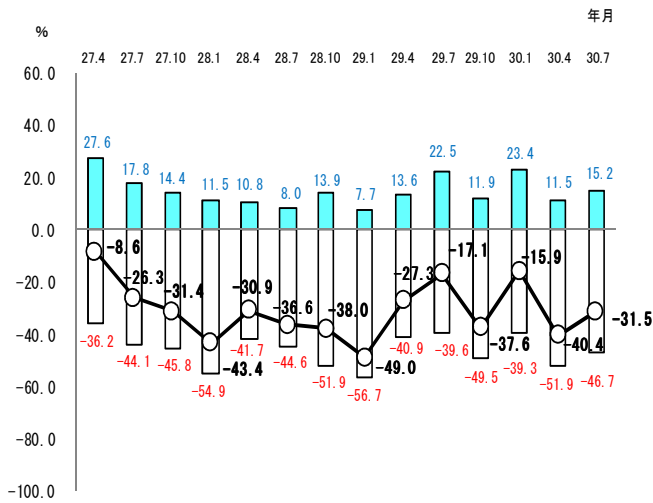


## 収益率

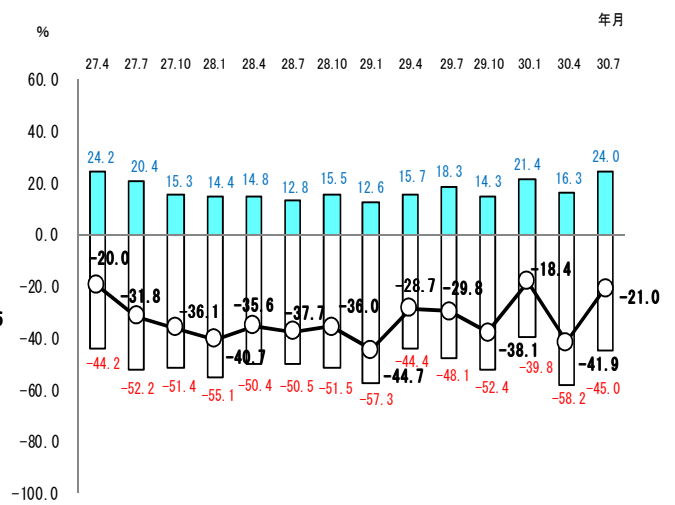


# ウ 小売業

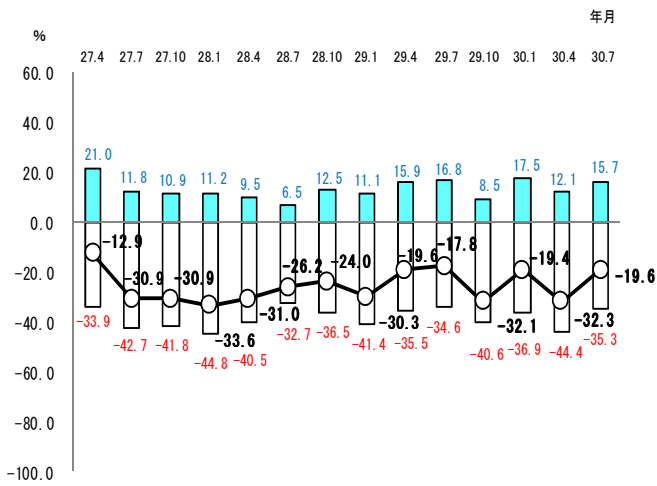
## 業況



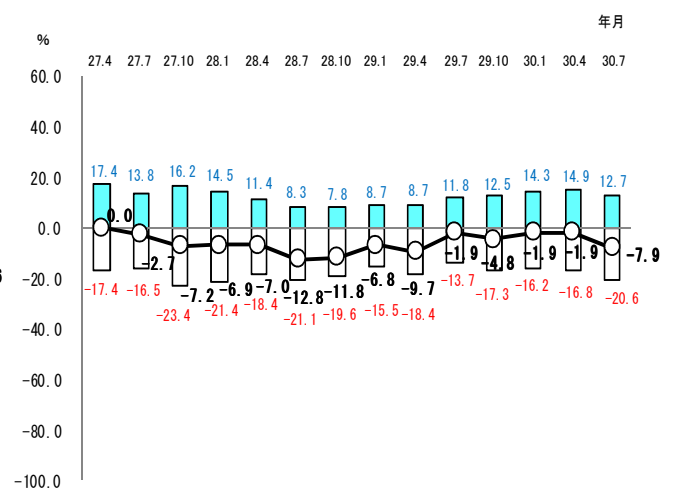
## 売上高



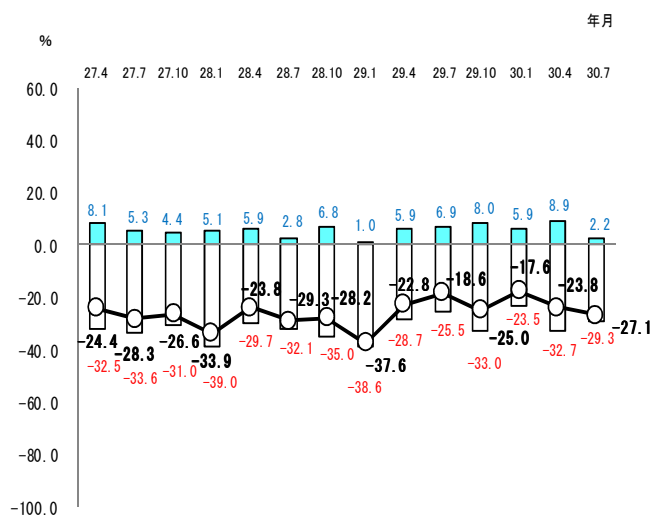
## 客数



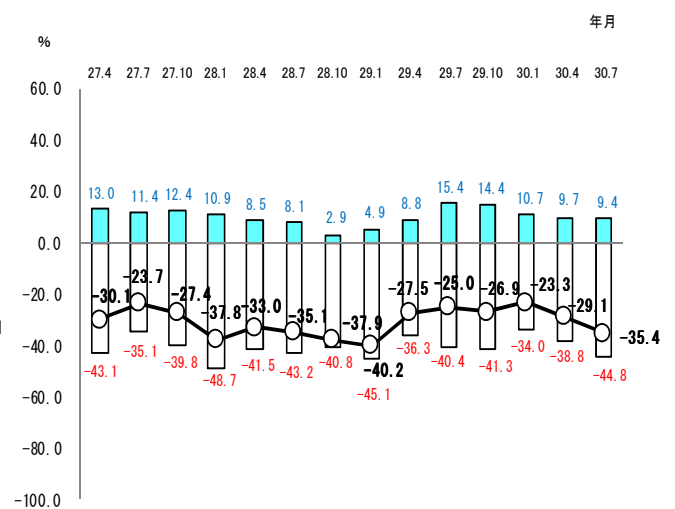
## 販売価格



## 資金繰り

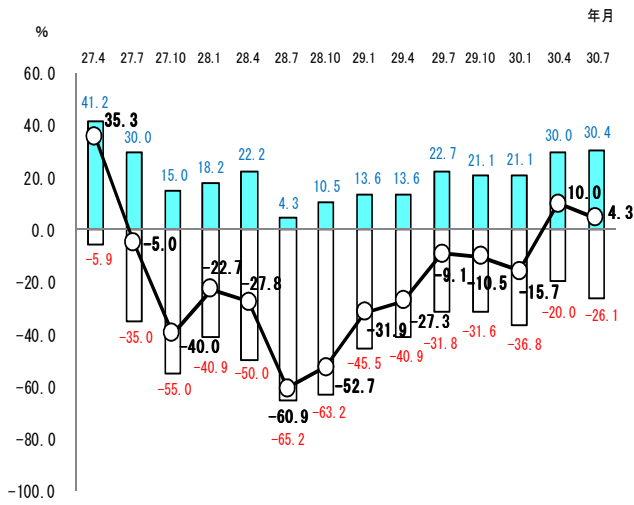


## 収益率

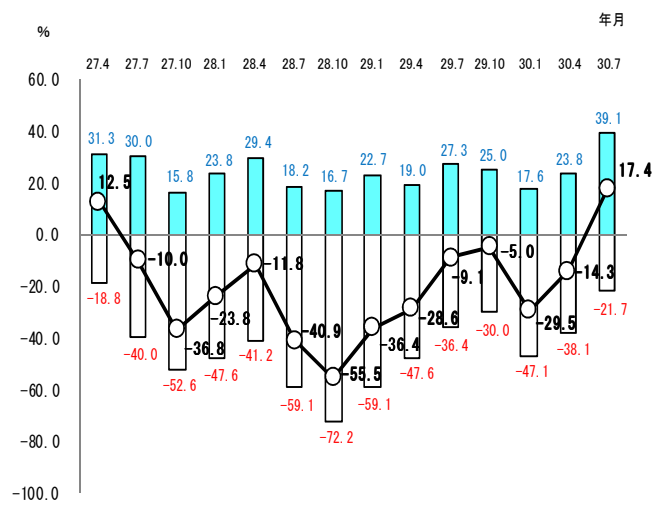


# 工 卸売業

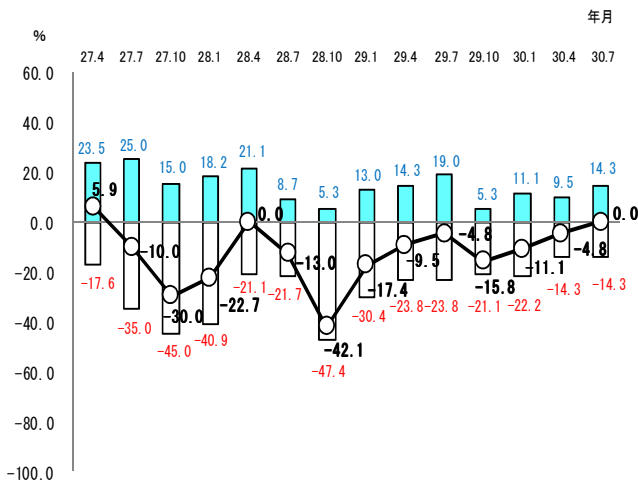
## 業況



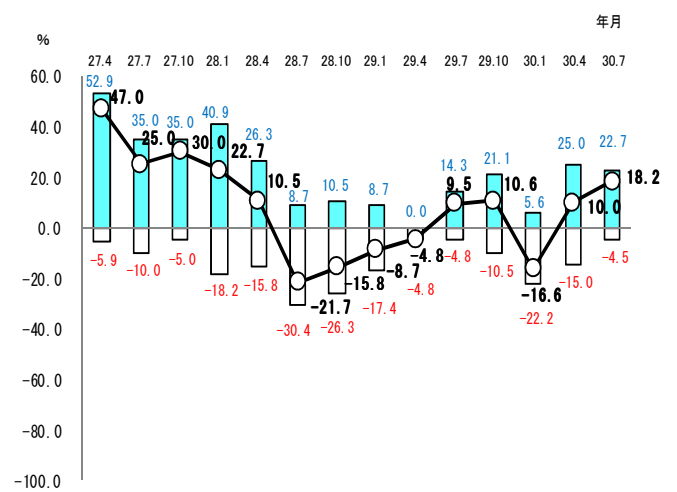
## 売上高



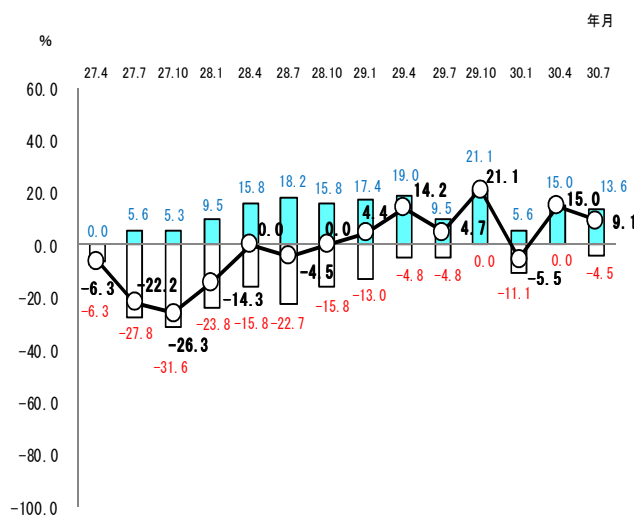
## 客数 (取引先数)



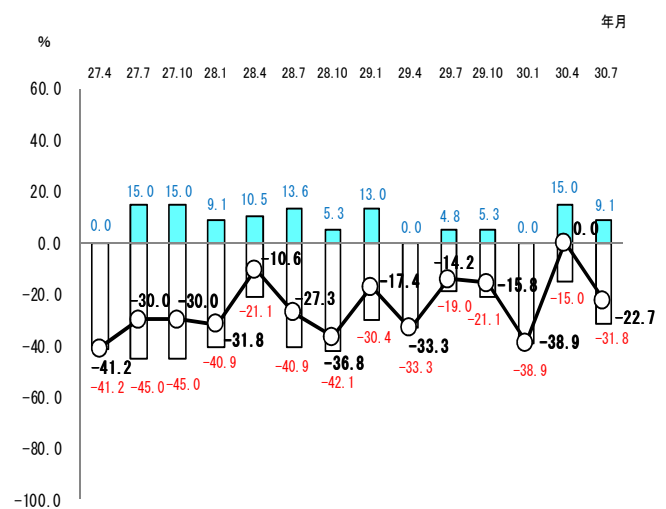
## 販売価格



## 資金繰り

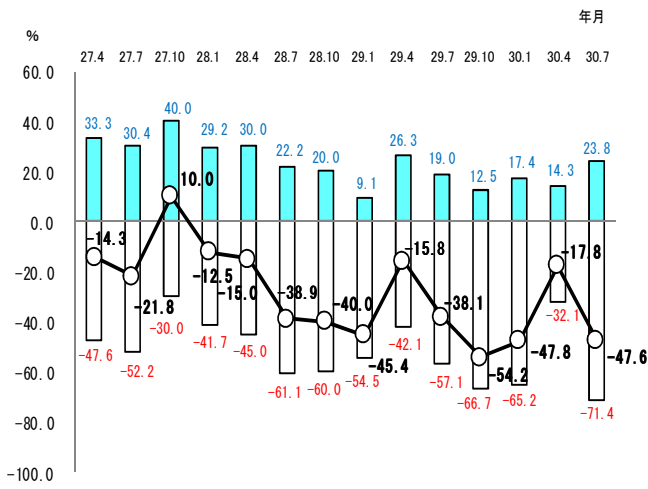


## 収益率

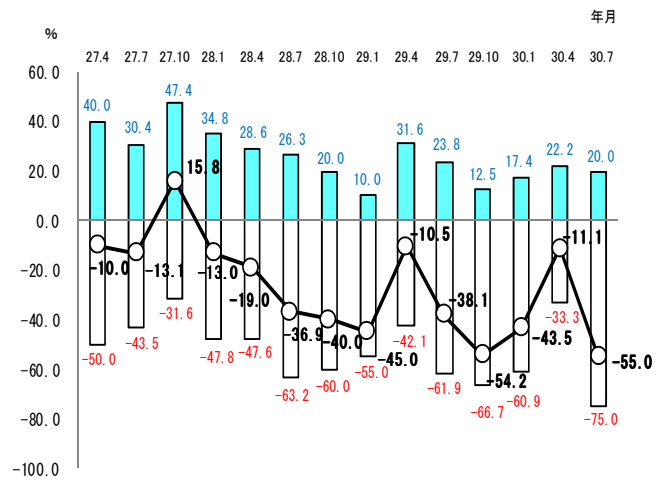


# 才 飲食業

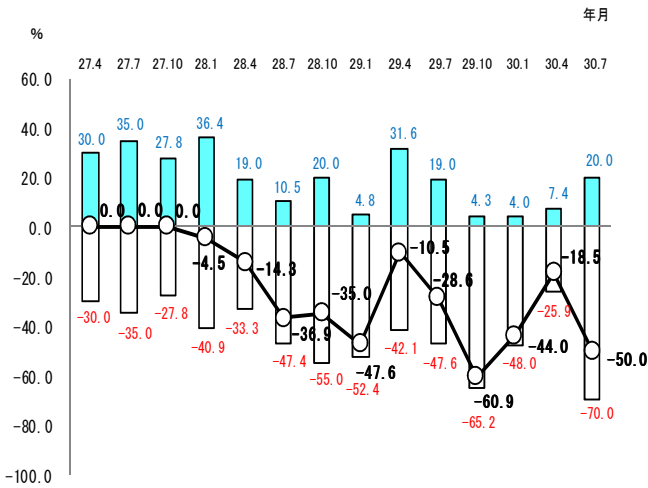
## 業況



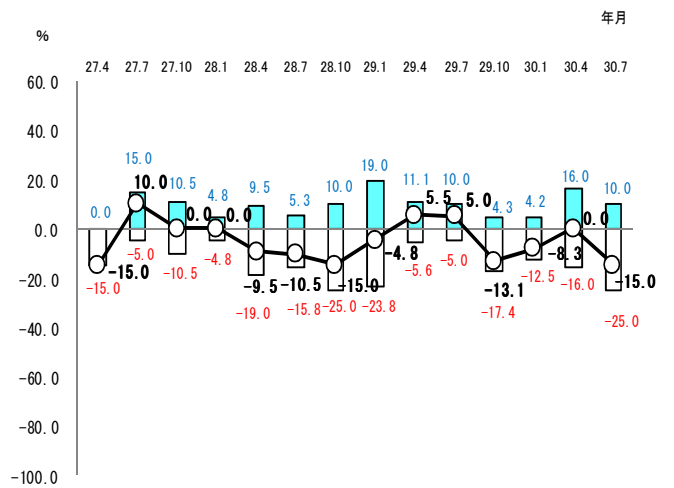
## 売上高



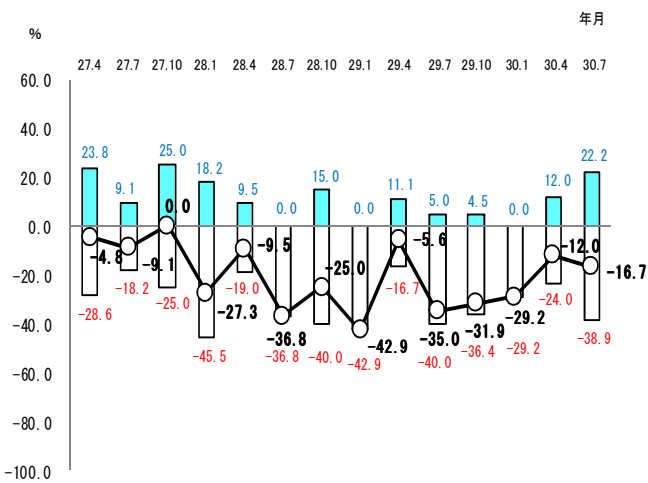
## 客数



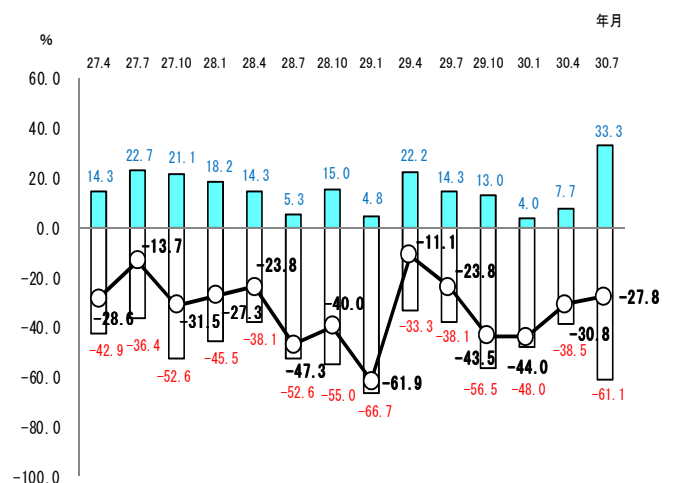
## 販売価格



## 資金繰り



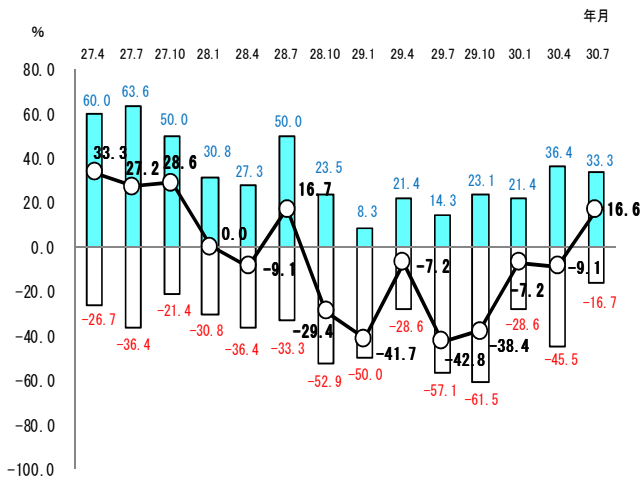
## 収益率



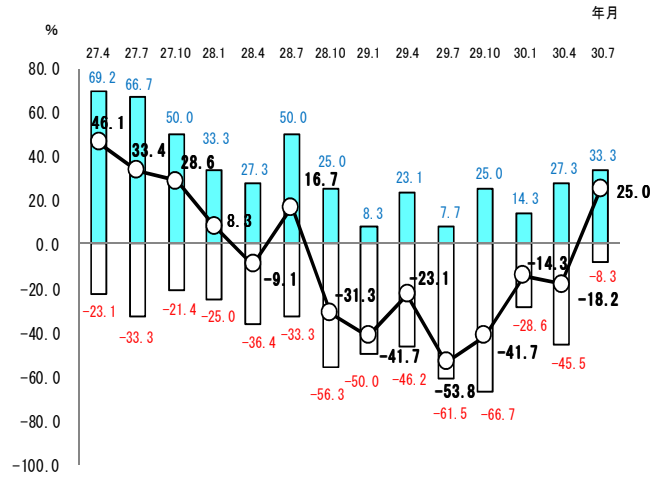


# 力 宿泊業

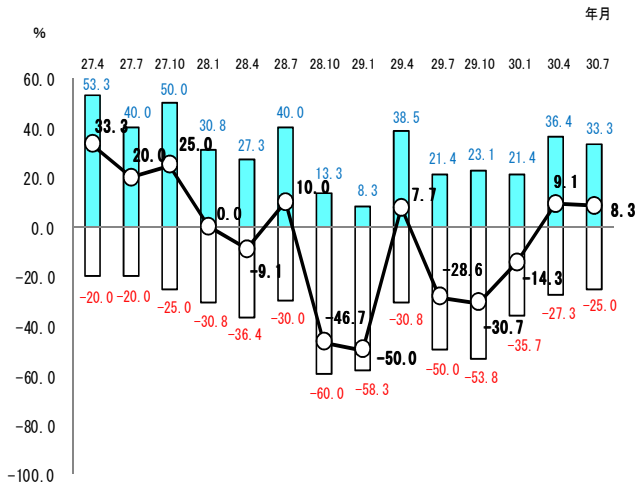
## 業況



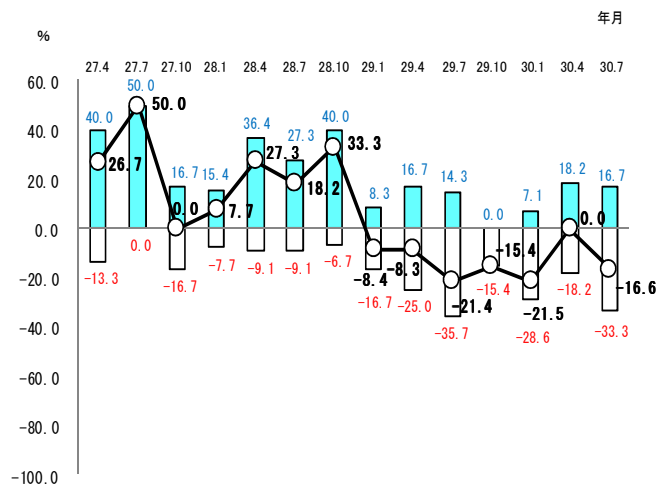
## 売上高



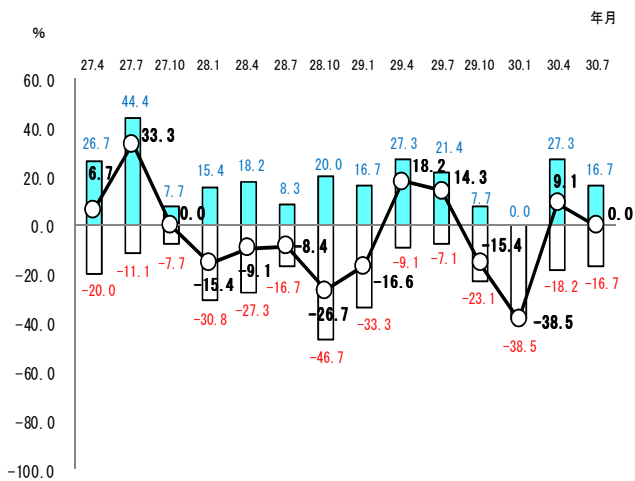
## 客数



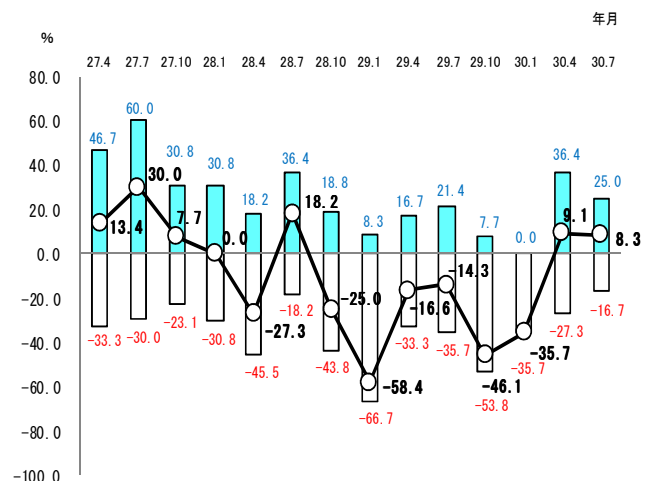
## 販売価格



## 資金繰り

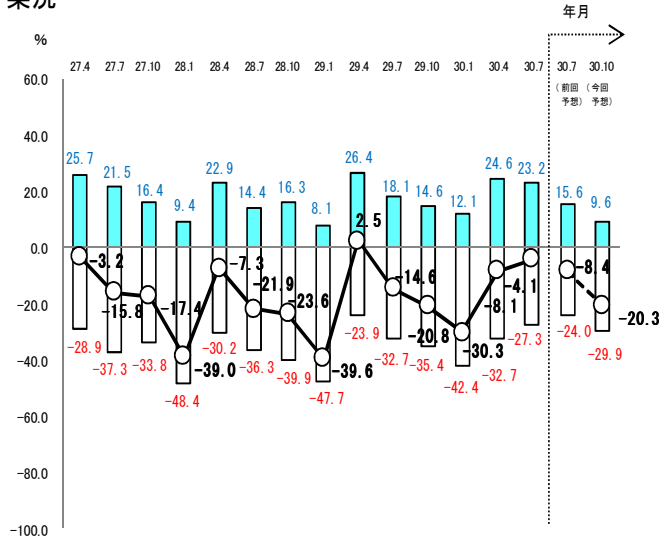


## 収益率

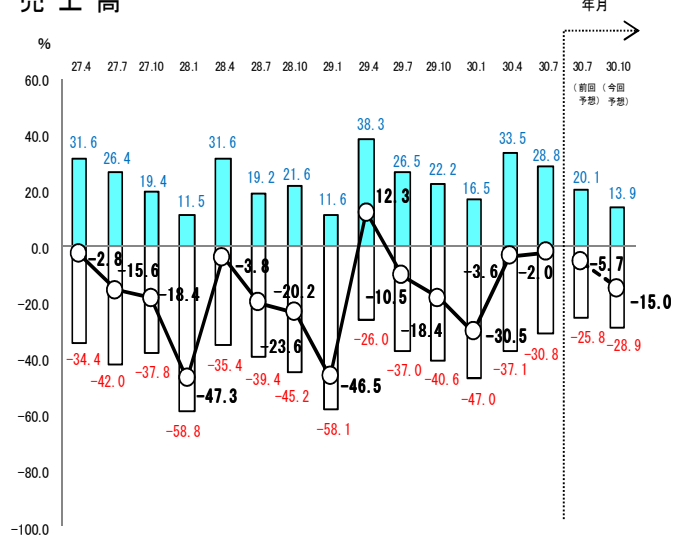


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想  
非製造業全体

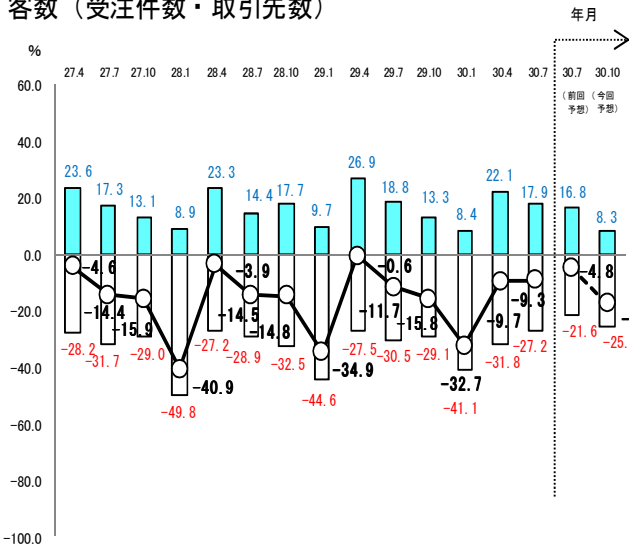
業況



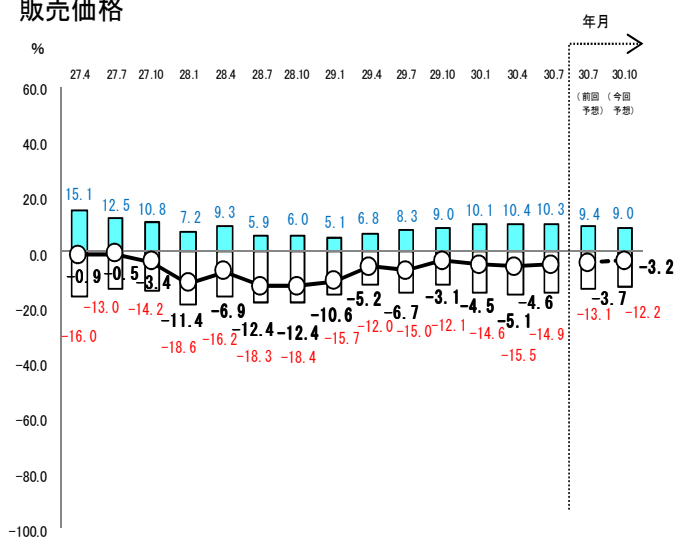
売上高



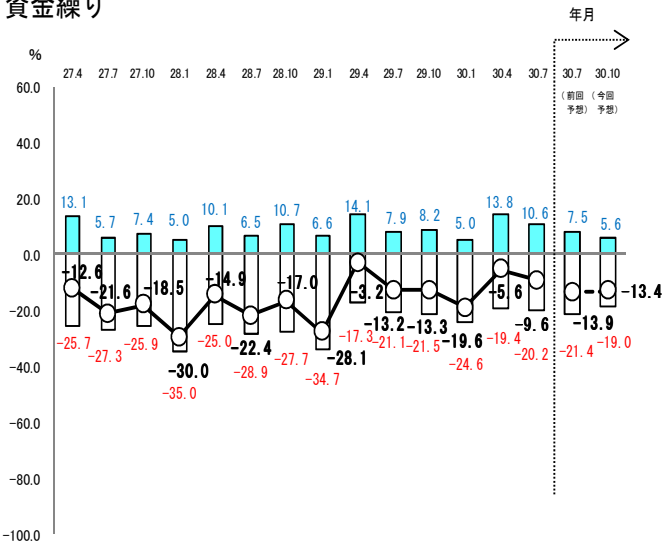
客数 (受注件数・取引先数)



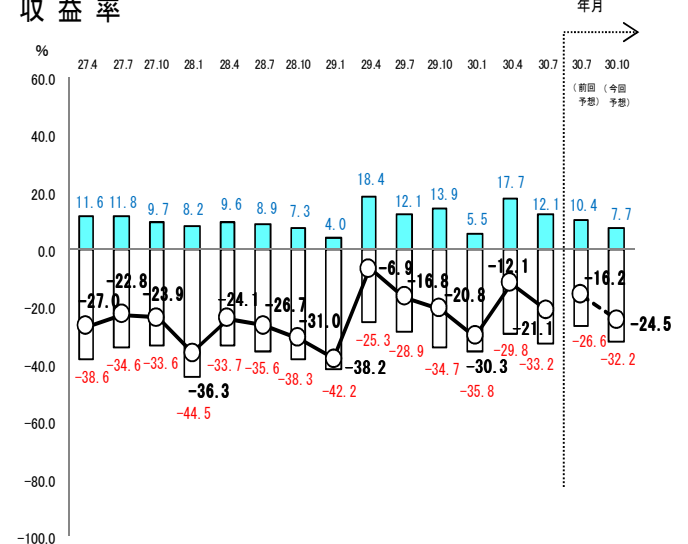
販売価格



資金繰り

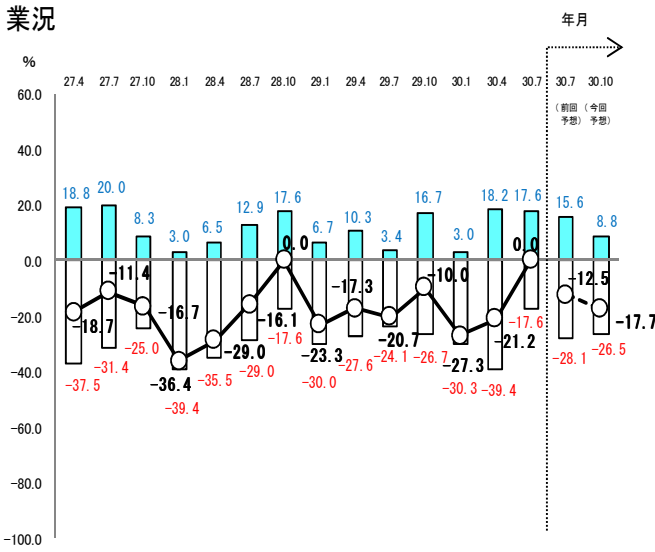


収益率

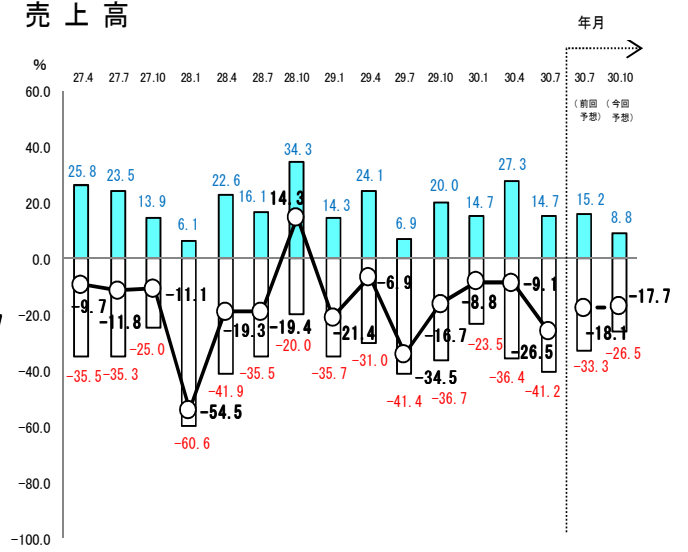


# ア 建設業

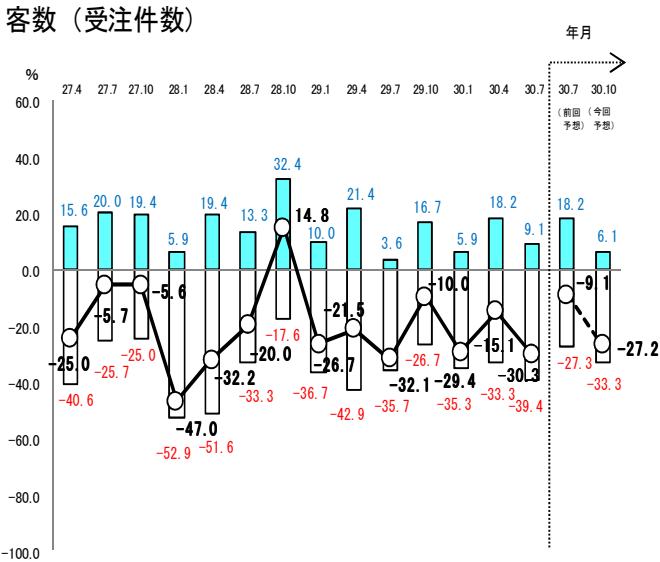
## 業況



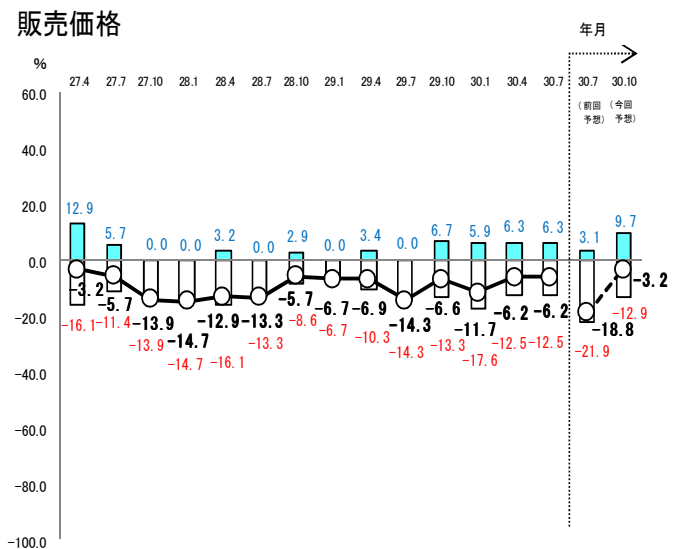
## 売上高



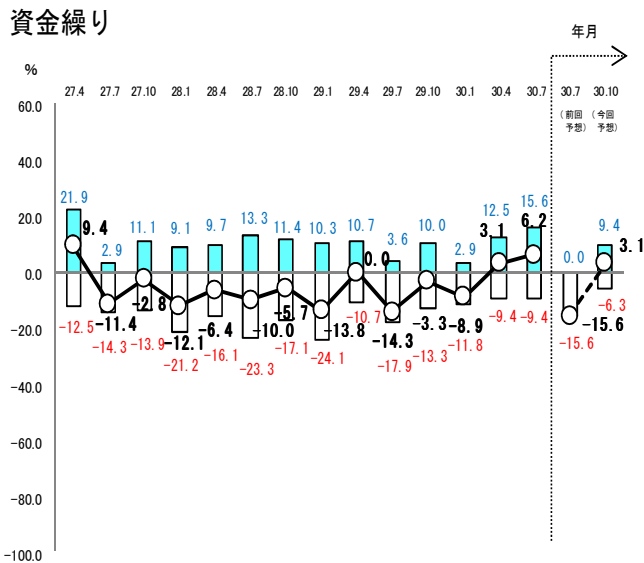
## 客数 (受注件数)



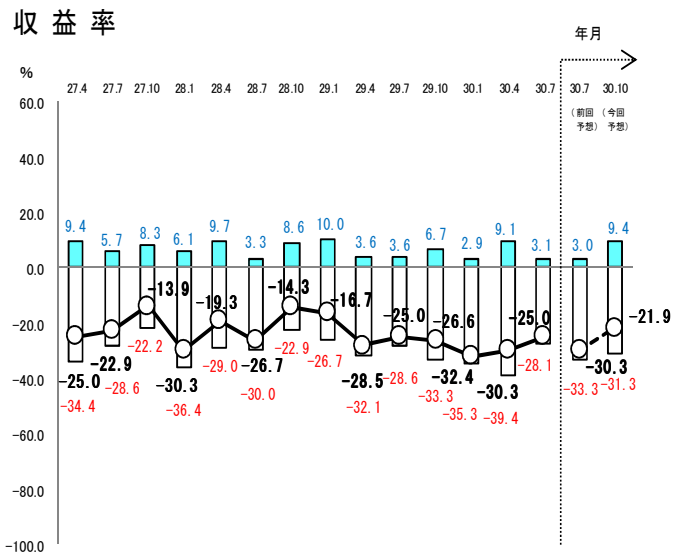
## 販売価格



## 資金繰り

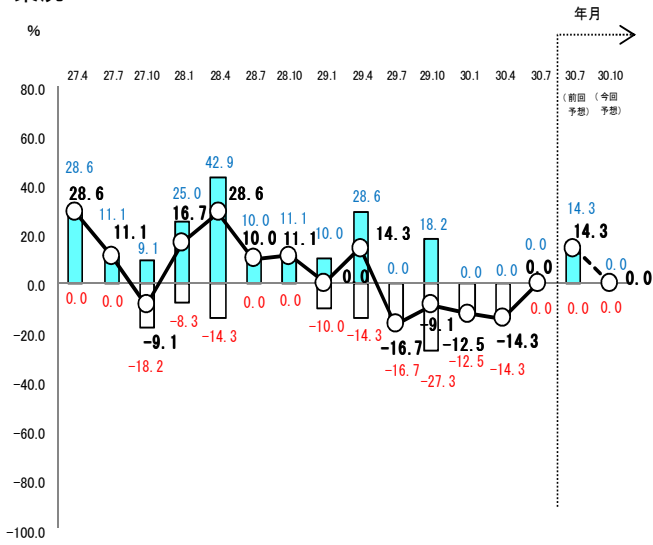


## 収益率

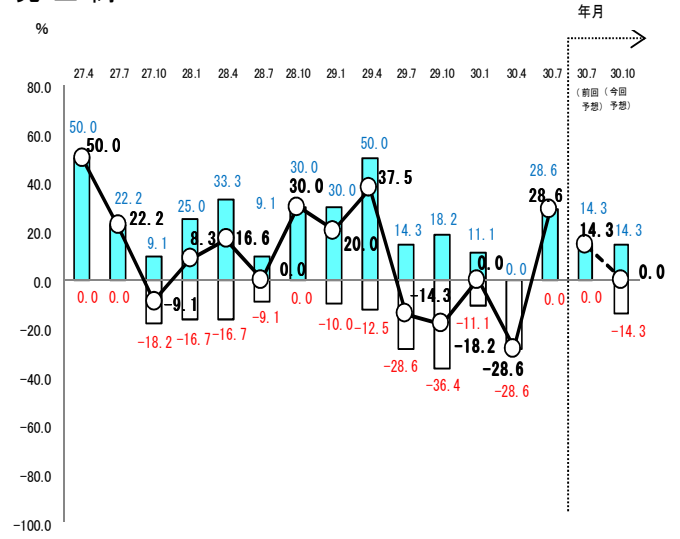


# イ 情報サービス業

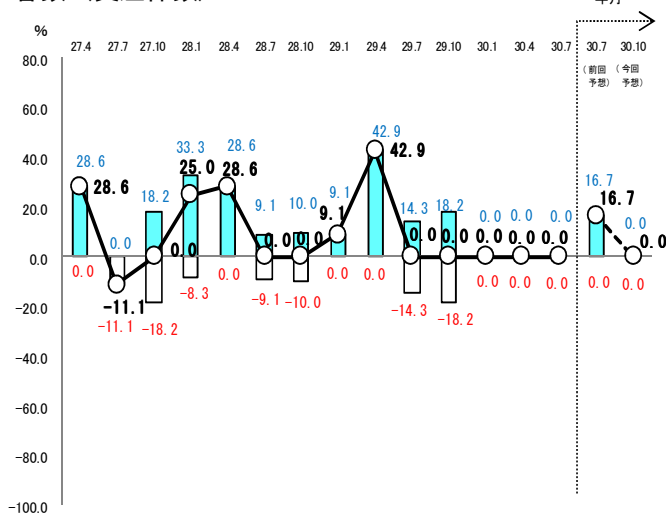
## 業況



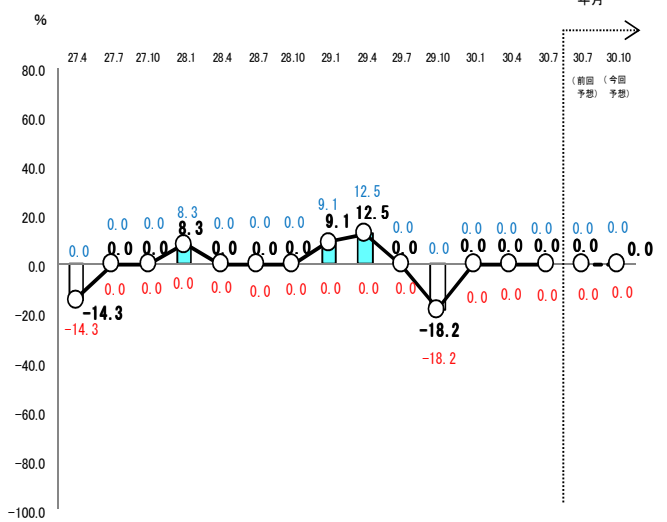
## 売上高



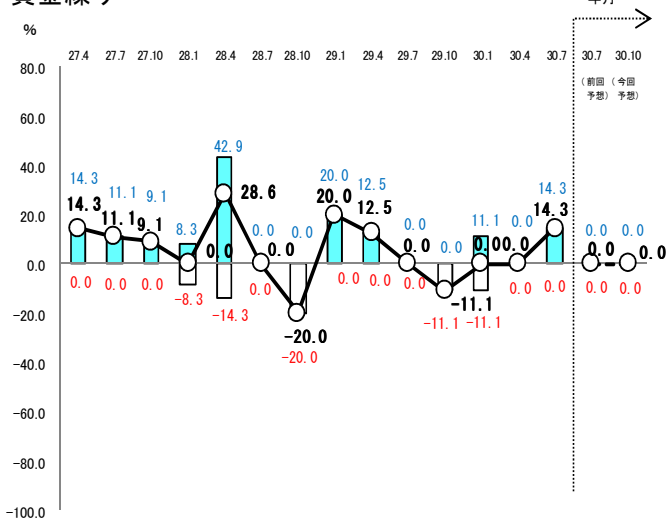
## 客数 (受案件数)



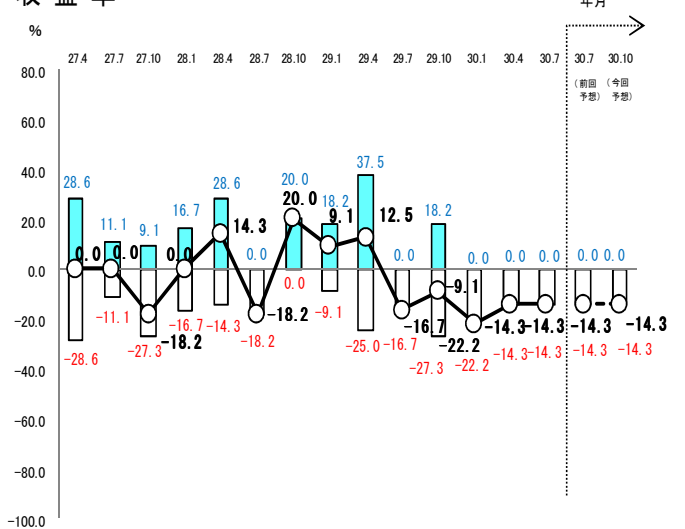
## 販売価格



## 資金繰り

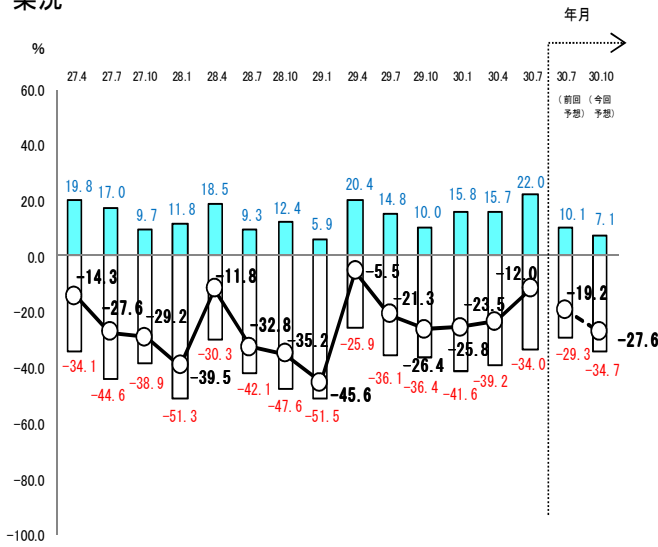


## 収益率

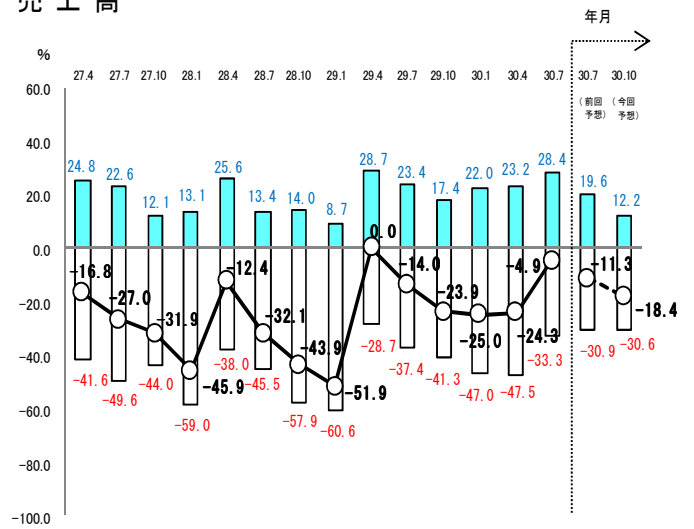


# ウ 小売業

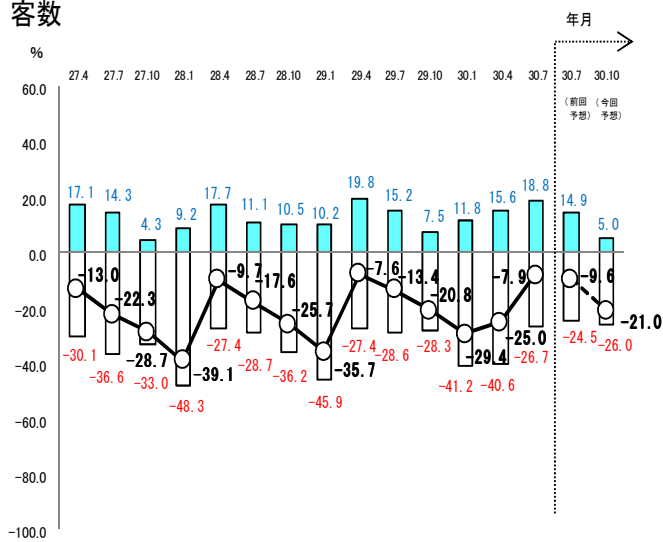
## 業況



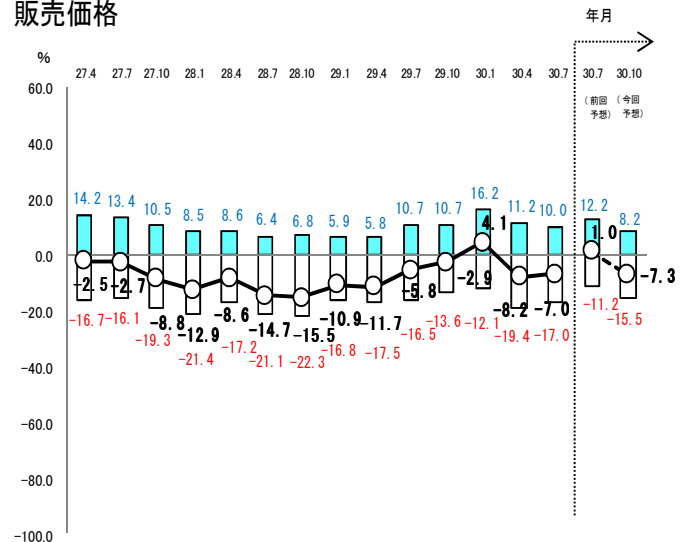
## 売上高



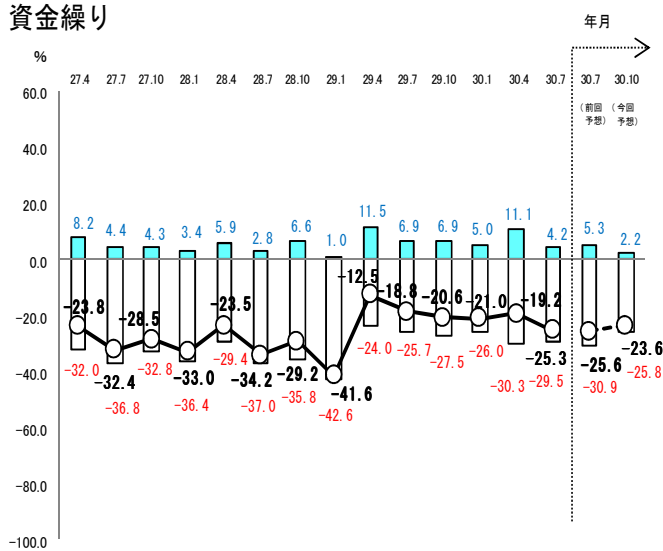
## 客数



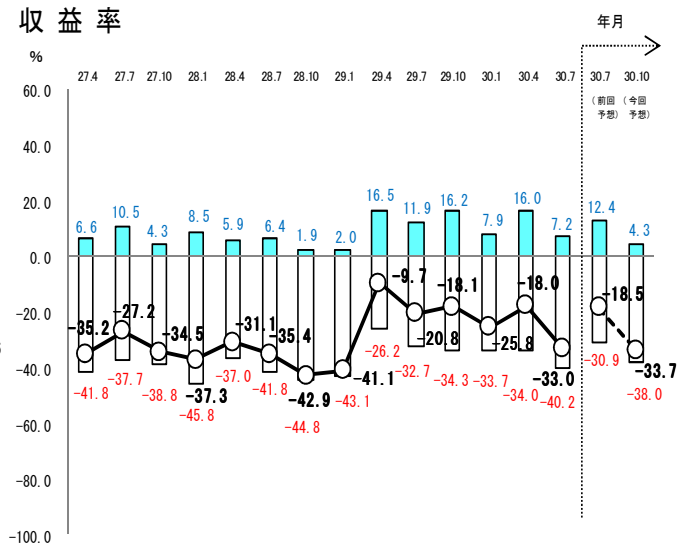
## 販売価格



## 資金繰り

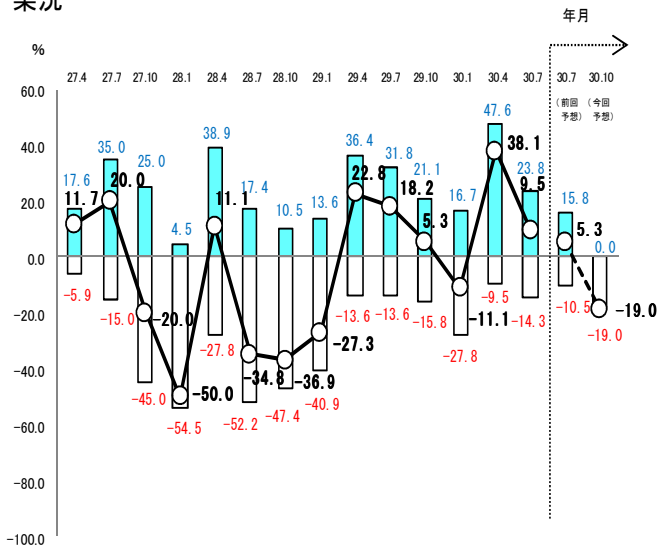


## 収益率

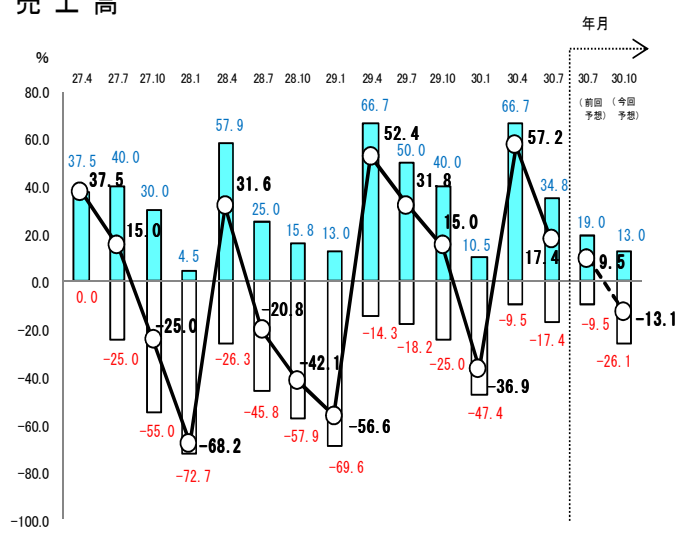


# 工 卸売業

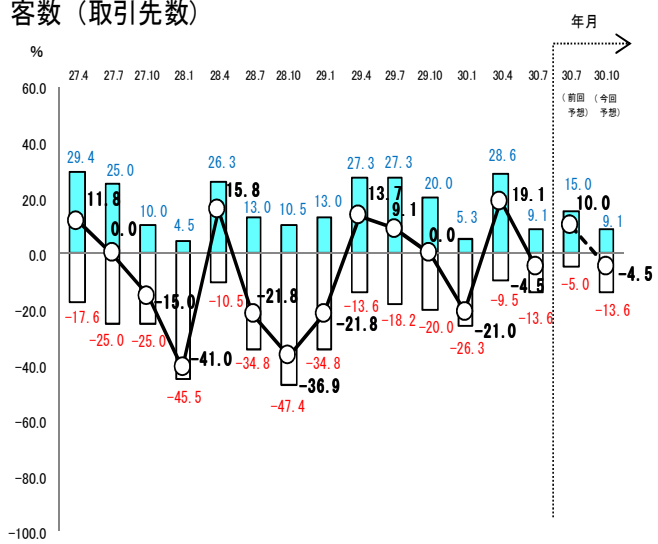
## 業況



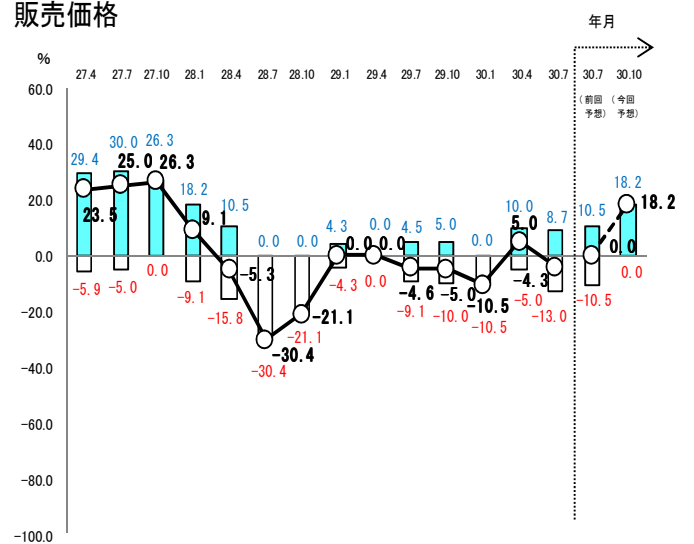
## 売上高



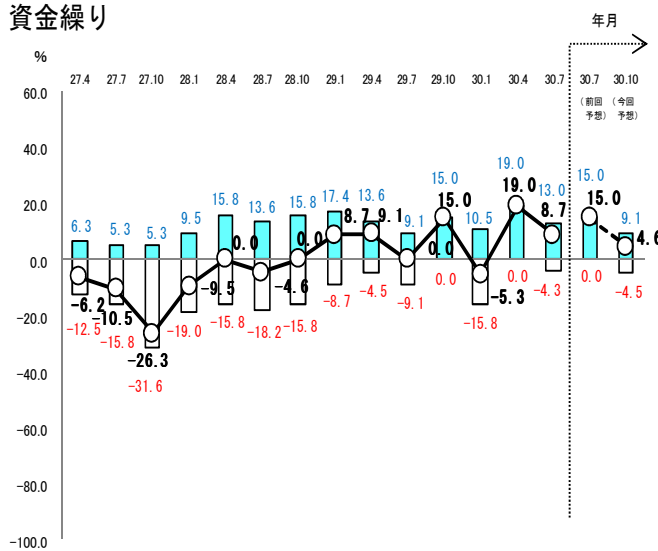
## 客数 (取引先数)



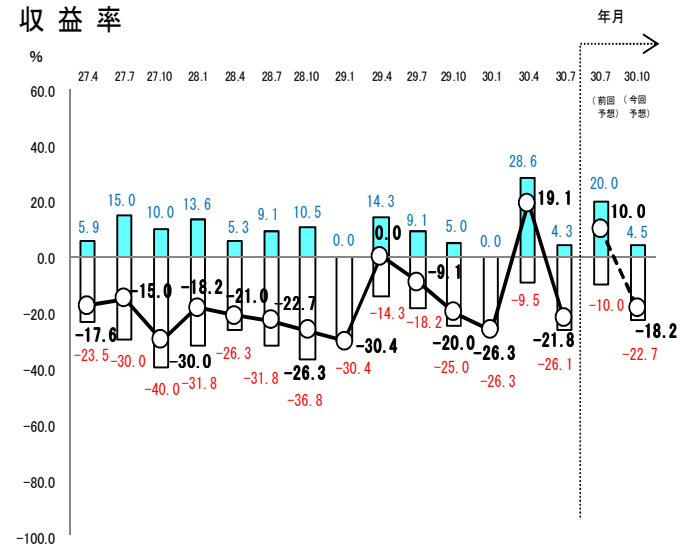
## 販売価格



## 資金繰り

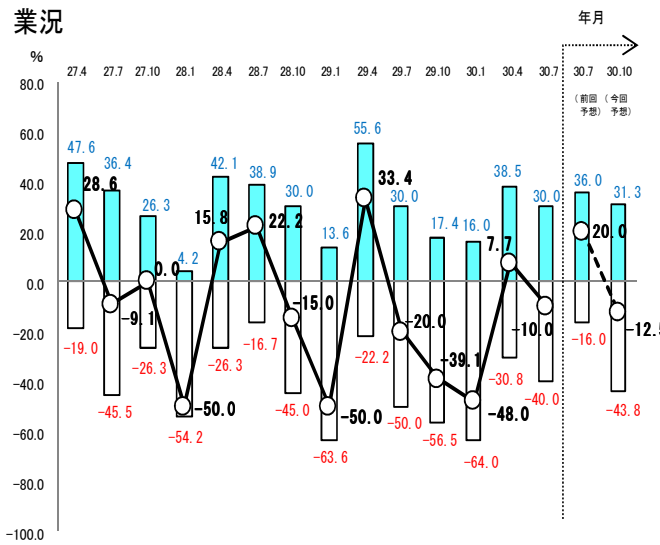


## 収益率

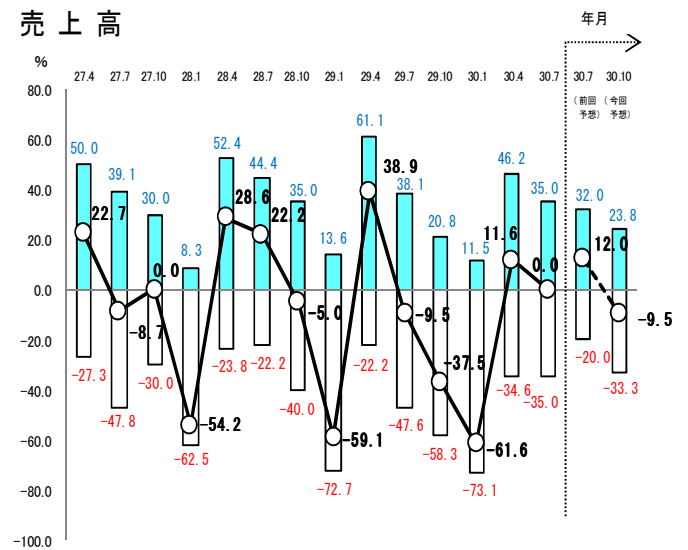


# 才 飲食業

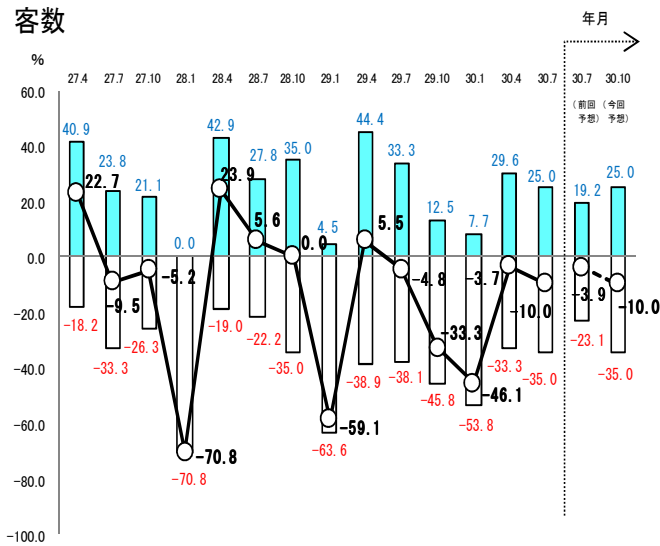
## 業況



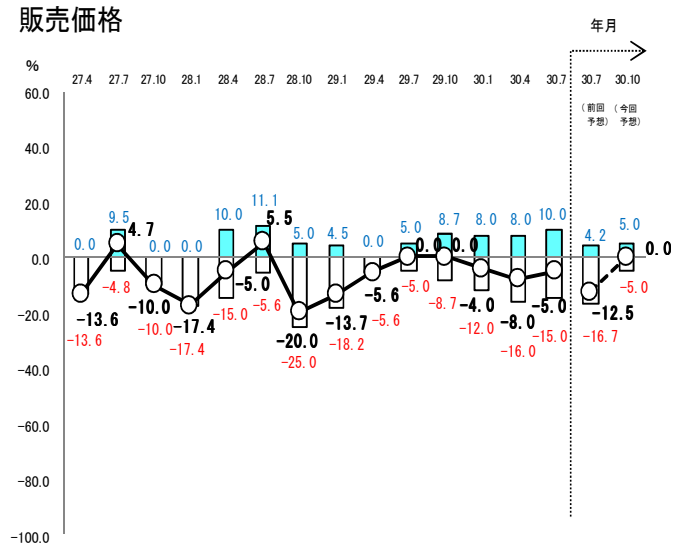
## 売上高



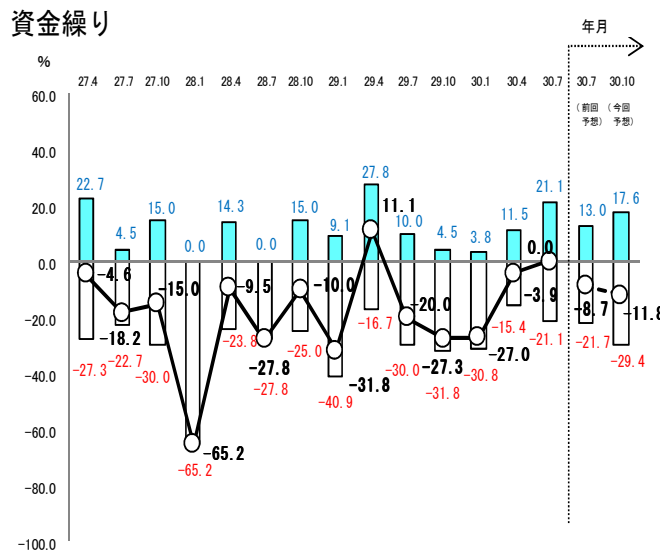
## 客数



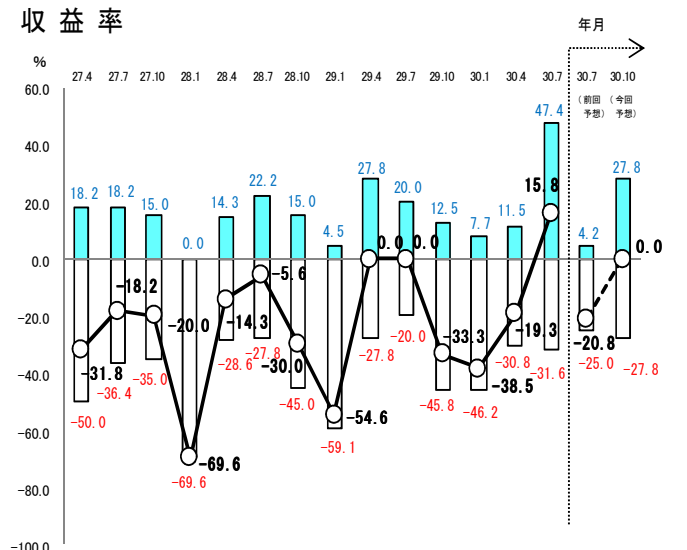
## 販売価格



## 資金繰り

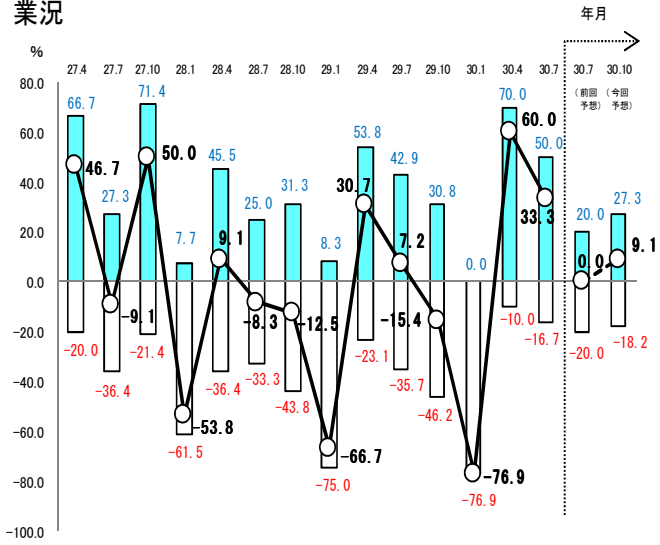


## 収益率

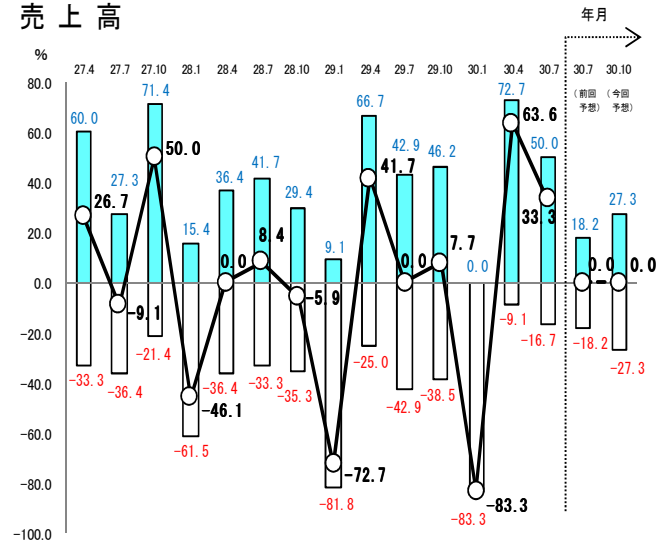


# 力 宿泊業

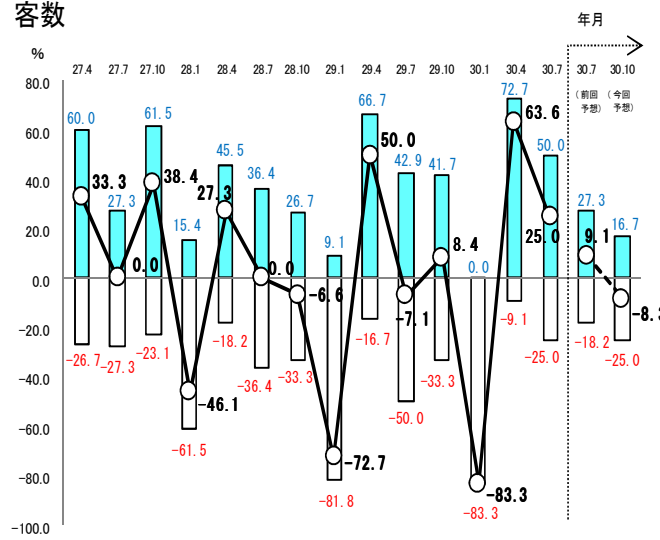
## 業況



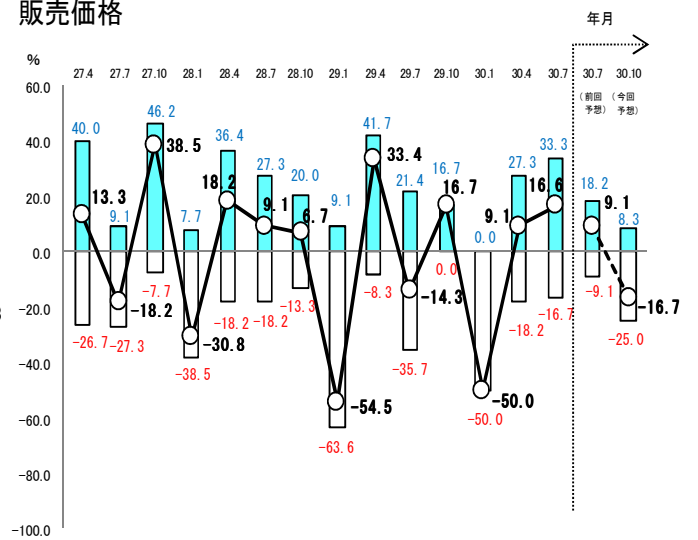
## 売上高



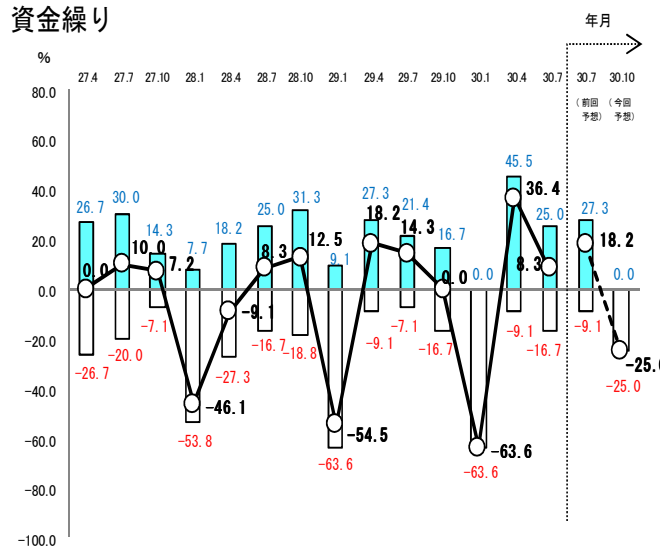
## 客数



## 販売価格



## 資金繰り



## 収益率

